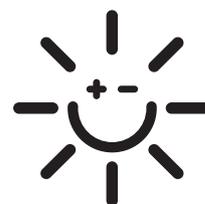


SHARP®



太陽光発電システム
蓄電池システム

取扱説明書

太陽電池モジュール

パワーコンディショナ

蓄電池用コンバータ

蓄電池本体／蓄電池モジュール

クラウド連携エネルギーコントローラ JH-RV11

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用前に、「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。

この取扱説明書および別冊の「取扱説明書 追補版(仕様)」「かんたんセットアップガイド」は、保証書とともに、いつでも見ることができる所に必ず保管してください。

COCORO MEMBERS



「製品登録」を
お願いします。

COCORO MEMBERSは、シャープ製品/
COCOROサービスをご利用のお客様向けの
シャープの会員サービスです。「MY家電登録」
「MY家電サポート」や、限定イベント、
キャンペーンなどを実施しています。

ココロメンバーズ 検索

<https://cocoromembers.jp.sharp/m/>

入会特典

- 家電製品を WEB でまとめて管理できる！
- 登録製品に関する消耗品、取扱説明書などサポート情報へ簡単アクセス！
- 抽選で当社製品などが当たる「わくわくポイント」がもらえる！



はじめに

安全にお使いいただくために	3
各種用語とご注意について	8
出力制御について	9
製品と取扱説明書について	10
システム概要	11

各部の名前とはたらき

各部の名前とはたらき	12
太陽電池モジュール	12
太陽電池パワーコンディショナ	12
一体型／蓄電池連携型パワーコンディショナ	12
蓄電池用コンバータ（蓄電池連携型パワーコンディショナ対応）	13
蓄電池（一体型／蓄電池連携型パワーコンディショナ対応）	13
クラウド連携エネルギーコントローラ（JH-RV11）	14

太陽光発電・蓄電池システムを使う

機器連携コントローラのセットアップ	16
画面の見かた（スマートフォン・タブレット端末）	18
お知らせ画面の見かた（スマートフォン・タブレット端末）	20
蓄電池の設定と使いかた	21

このようなときは

パワーコンディショナの運転を停止／開始する／再起動する	24
停電したときは	25
停電したときに電気を使うには	25
自立運転にするときのご注意	26
テレビ表示機能、関連商品のご紹介	28
お手入れのしかた	30
太陽光発電システムの保守・メンテナンス	30
故障かな？と思ったら	31
保証とアフターサービス	36
お問い合わせは	37
お客様ご相談窓口のご案内	37

お役立ち情報

索引	38
お客様ご相談窓口のご案内	裏表紙

**製品の
詳細説明**

オンラインマニュアルで製品操作の詳細やバージョンアップ情報をご覧いただけます。

URL: [https://hems.cloudlabs.sharp.co.jp/
support2/cloudhems/manual2/index.html](https://hems.cloudlabs.sharp.co.jp/support2/cloudhems/manual2/index.html)



はじめに 安全にお使いいただくために

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。記載事項に従わず使用されたことが原因による事故や故障などについては、当社は責任を負いかねます。

-  **危険** 人が死亡または重傷を負うおそれが高い内容を示しています。
-  **警告** 人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
-  **注意** 人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

-  記号は、気をつける必要があることを表しています。
-  記号は、してはいけないことを表しています。
-  記号は、しなければならないことを表しています。

危険

異常状態のまま放置しない。

- 使用中や保管時に、異臭・発熱・発煙・変色・変形など、異常を感じたときは、ただちに使用を停止し、お買いあげの販売店または修理に関するご相談窓口（☎ 37 ページ、裏表紙）にご連絡ください。
 - 火災・感電・故障の原因になります。
 - ・ AC アダプターはコンセントから抜く
 - ・ パワーコンディショナはブレーカーを OFF にする
-  ● 以下の場合には、ただちにパワーコンディショナの運転を緊急停止してください。
 - 発火・感電・けがのおそれがあります。
 - ・ 太陽電池モジュールが飛来物などで破損や落下した場合
 - ・ 設置場所または隣接する建物で火災や浸水が発生した場合
- 運転を停止した後は、パワーコンディショナ・蓄電池用コンバータ・蓄電池・太陽電池モジュールなどにはさわらないでください。
 - 感電・けがのおそれがあります。

分解や改造をしない。

-  火災・けが・電解液漏液のおそれがあります。

警告

取り扱いについて

<p>雷鳴時、災害発生時は、本製品に手を触れない。</p> <p> 感電のおそれがあります。</p>	<p>水没した後は使用しない。</p> <p> 感電や発火のおそれがあります。 お買いあげの販売店や施工店にご相談ください。</p>
<p>高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、使用しない。</p> <p>電子機器が誤作動するなどの悪影響を及ぼす原因となります。</p> <p>ご注意ください電子機器の例 補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医療用電気機器、火災報知機、自動ドア、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医療用電気機器をご使用される方は、当該の各医療用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。</p> <p></p>	<p>本製品の近くで発熱機器や蒸気の出る機器、火気を使用しない。</p> <p> 感電・火災・故障の原因となります。</p>
<p>AC アダプターは、必ず指定のものを使用する。</p> <p> 火災・感電の原因となります。</p>	<p>ぬれた手で使用しない。</p> <p> 火災・感電の原因となります。</p>
<p>お手入れの際、液体や異物などが内部に入った場合は、および長時間使用しない時は、AC アダプターをコンセントから抜き、パワーコンディショナのブレーカーを OFF にする。</p> <p> 火災・感電の原因となります。</p>	<p>使用中に、布や布団などで覆ったり、包んだりしない。</p> <p> 熱がこもって、火災の原因となります。</p>
<p>指定の電源、電圧で使用する。</p> <p> 誤った電圧で使用すると火災・感電の原因となります。</p>	<p>電源プラグに付いたほこりは、乾いた布で拭きとる。</p> <p> 火災・感電の原因となります。</p>
<p>太陽電池モジュール、パワーコンディショナ、蓄電池用コンバータ、蓄電池に接続されているアース線は外さない。</p> <p> 発火・感電・けが・故障のおそれがあります。</p>	<p>電源プラグは、根元まで確実に差し込む。</p> <p> 差し込みが不完全ですと、ほこりが付着して火災・感電の原因となります。</p>
<td data-bbox="790 1108 1430 1220"> <p>電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。</p> <p> 火災・感電の原因となります。</p> </td>	<p>電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。</p> <p> 火災・感電の原因となります。</p>
<td data-bbox="790 1220 1430 1332"> <p>AC アダプターや LAN ケーブルを抜き差しするとき、端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）や燃えやすいものなどを接触させない。また、内部に入れない。</p> <p> ショートによる火災・感電の原因となります。</p> </td>	<p>AC アダプターや LAN ケーブルを抜き差しするとき、端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）や燃えやすいものなどを接触させない。また、内部に入れない。</p> <p> ショートによる火災・感電の原因となります。</p>
<td data-bbox="790 1332 1430 1444"> <p>タコ足配線をしない。</p> <p> タコ足配線は過熱し、火災の原因となります。</p> </td>	<p>タコ足配線をしない。</p> <p> タコ足配線は過熱し、火災の原因となります。</p>
<td data-bbox="790 1444 1430 1556"> <p>コンセントにつながれた状態でコネクターをショートさせない。</p> <p> 火災・感電の原因となります。</p> </td>	<p>コンセントにつながれた状態でコネクターをショートさせない。</p> <p> 火災・感電の原因となります。</p>
<td data-bbox="790 1556 1430 1668"> <p> 各機器使用の周囲温度は、取扱説明書追補版（仕様）の記載にしたがってください。</p> </td>	<p> 各機器使用の周囲温度は、取扱説明書追補版（仕様）の記載にしたがってください。</p>

警告

自立運転用コンセント、専用コンセント／専用配線の使用について

自立運転用コンセントまたは専用コンセント／専用配線に以下の製品をつながない。

- 人命に直接かかわる医療機器および人身の損傷に至る可能性のある装置
- 灯油やガスを用いた暖房機器



自立運転用コンセント (P27 ページ) は太陽光発電の電力を使用しますので、天候により供給できる電力が変動します。太陽光発電の発電量が自立運転用コンセントにつないだ電気機器の消費量より小さいときは電力の供給を停止します。専用コンセント／専用配線 (P26 ページ) は蓄電池からも電力を供給しますが、蓄電池残量がなくなると、電力の供給を停止します。途中で電源が OFF になると、生命や財産に損害を受けるおそれがある機器はご使用にならないでください。また、自立運転の自動切替 (P21 ページ) を設定している場合は、自動で給電された場合に不安定になる可能性がある機器もご使用にならないでください。

自立運転用コンセントには、自立運転時以外は電気機器を接続しない。



熱を発生する電気機器等のスイッチが ON の状態で接続されている場合、自立運転時に意図せずに動作し、発火のおそれがあります。

自立運転出力を商用電力線につながない。



自立運転用コンセントや専用コンセント／専用配線と家庭内の普通のコンセントを延長ケーブルなどで接続しないでください。予期せぬ感電・発火・発煙のおそれがあります。

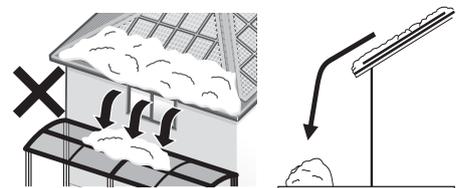
太陽光発電システムについて

太陽電池モジュールの設置後、設置屋根の軒下に、落雪によって被害を受けるものを置かない。

太陽電池モジュールの表面は、滑らかなガラスで覆われており、一般の屋根材 (瓦等) と比較すると積もった雪が滑り落ちやすい状態になっています。このため、気象条件によっては屋根の上から勢いよく落雪したり、予想以上に遠くに落雪したりする場合があります。



落雪により、物損のおそれがあります。また、けがのおそれがあるため通行時の落雪にご注意ください。落雪により、人や物に損傷を与えるおそれがある場合は、適切に雪止めなどの対応をおこなってください。当社製雪止め金具を取りつけた場合、雪が滑り落ちにくくなりますが、必ずしも落雪そのものを防止するものではありません。



太陽電池モジュールのガラス面に乗らない。雪かきをしない。



故障の原因になります。また、ガラスが割れて、感電・漏電・けがのおそれがあります。



用語解説

詳しくは、各部の名前とはたらき (P12 ~ 15 ページ) をご確認ください。

- 停電 … 電力会社からの送電が一時的に止まることです。
- 専用コンセント／専用配線 … 太陽光発電・蓄電池システム専用のコンセント／配線です。平常時は、電力会社からの電力と、太陽光発電・蓄電池システムからの電力の両方を供給します。停電時は、太陽光発電・蓄電池システムからの電力のみを供給します。
- 自立運転コンセント … 停電時など、自立運転モードを選択しているときに使用できるコンセントです。太陽光発電システムで発電した電力を供給します。
- 自立運転 … 停電時に使用する太陽光発電・蓄電池システムの運転モードです。
- 連系運転 … 平常時に使用する太陽光発電・蓄電池システムの運転モードです。

はじめに

各部の名前とはたらき

太陽光発電蓄電池システムを使う

このようなときは

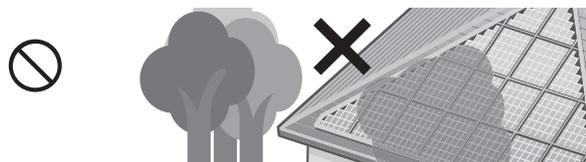
お役立ち情報

⚠ 注意

設置環境について

アンテナや木など太陽電池モジュールに影がかかるような状態にしない。

発電量低下の原因になります。



太陽電池モジュールに物を接触させない。(布団をかけるなど)

⊘ 発電量の低下や故障(発熱)の原因となります。可燃物の場合には焼損の原因となります。

パワーコンディショナ、蓄電池用コンバータ、蓄電池付近に湯気、水蒸気、冷気、油煙、腐食性ガスを出す機器を置かない。

⊘ 絶縁が悪くなり、発火・感電のおそれがあります。

パワーコンディショナ、蓄電池用コンバータ、蓄電池、計測制御ユニット、機器連携コントローラは、高温になる場所または、閉め切った狭い場所を使用するような状態にしない。

⊘ 発電量低下・充放電の停止の可能性があるとともに、部品が劣化して発煙・焼損するおそれがあります。

屋内設置用蓄電池は、液体が触れる場所や湿気が多く風通しが悪い場所には設置しない。

⊘ 故障の原因となることがあります。

水平でない場所や振動の激しい場所など不安定な場所で使用しない、上に重たいものを置かない。

⊘ 落下して、けがの原因となることがあります。

ラジオ、テレビなど、電波を利用する機器はパワーコンディショナ、蓄電池用コンバータ、蓄電池、計測制御ユニット、機器連携コントローラから3m以上離す。

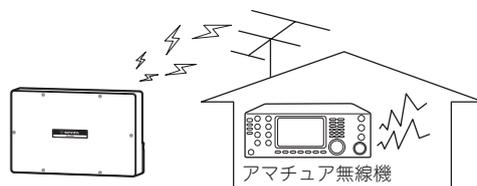
⚠ 機器への受信障害の原因になります。

⊘ 落下して、けがの原因となることがあります。

⊘ 発火のおそれがあります。



パワーコンディショナや配線から漏れる電氣的雑音が、近隣のアマチュア無線やラジオなどの受信に影響を与えることがあります。アマチュア無線の運用周波数によって影響が異なりますが、見通せる範囲にアンテナがある場合は距離が離れていても影響を与える場合があります。特にHF帯(30MHz以下の周波数)で運用されているアマチュア無線局が100m以内の距離にある場合は、影響を与える場合が多くなります。お買いあげの販売店にご相談ください。



取り扱いについて



長く上手にご使用いただく為に、定期点検されることをおすすめします。お買いあげの販売店にご相談ください。



台風シーズンの前後や、地震、強風の後には、架台などの固定ネジにゆるみや異常がないかサービス会社またはお買いあげの販売店へのご相談をおすすめします。



エラーや誤操作によってパワーコンディショナが停止することがあります。定期的にホーム画面にエラー表示などが出ていないかを確認することをおすすめします。



蓄電池システムはリチウムイオン電池を使用しております。資源の有効活用のため、リチウムイオン電池は廃棄せず、リサイクルにご協力をお願いします。リチウムイオン電池のリサイクル、その他蓄電池システム機器の取りはずしの際には、お買いあげの販売店、または使いかた・お手入れなどのご相談窓口(☎ 37ページ、裏表紙)にお問い合わせください。



本製品は法令上、電気通信事業者(移动通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダなど)の通信回線(公衆無線LANを含む)に直接接続することはできません。本製品をインターネットに接続する場合は、必ずルーターなどの機器を経由して接続してください。

⚠ 注意

取り扱いについて

-  **パワーコンディショナ、蓄電池用コンバータが運転中、または運転停止後しばらくは、パワーコンディショナ、蓄電池用コンバータに触れない。**
パワーコンディショナが高温になり、けがのおそれがあります。
-  **パワーコンディショナ、蓄電池用コンバータのお手入れの際は、パワーコンディショナの運転を停止する。**
感電のおそれがあります。またパワーコンディショナの運転停止後しばらくは、パワーコンディショナ、蓄電池用コンバータが高温になり、けがのおそれがあります。
-  **パワーコンディショナ、蓄電池用コンバータ、蓄電池を薬品（シンナー等）や、ぬれた雑布で拭かない。**
内部に水が入り、感電・漏電・焼損するおそれがあります。
-  **蓄電池付近で薬剤散布をしない。**
絶縁が悪くなり、発火・感電のおそれがあります。
-  **パワーコンディショナ、蓄電池用コンバータ、蓄電池を塗装しない。**
日射によりケース内温度が異常に上昇し故障の原因になります。
-  **パワーコンディショナ、蓄電池用コンバータ、蓄電池、クラウド連携エネルギーコントローラは動作温度の範囲内で使う。**
故障の原因となります。
-  **パワーコンディショナ、蓄電池用コンバータ、蓄電池の中に物を入れない。**
故障の原因になります。
-  **太陽光発電システムには、一体型／蓄電池連携型パワーコンディショナあるいは太陽電池パワーコンディショナ以外使用しない。**
安全が保証できなくなり危険です。
-  **蓄電池システムには、一体型／蓄電池連携型パワーコンディショナ以外使用しない。**
安全が保証できなくなり危険です。
-  **太陽電池モジュールのガラス面に物を投げたり、落としたりしない。**
ガラスが割れたり、故障の原因になります。
-  **強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない。**
火災・感電の原因となります。
-  **太陽電池モジュールのケーブルを引っ張ったり、曲げたり等、ケーブルにダメージを与えない。**
断線や漏電のおそれがあります。
-  **接続されているケーブル部のみを持って持ち上げない。**
ケーブル切れや故障の原因となります。
-  **AC アダプターや LAN ケーブルは誤った使い方をしない。**
火災・感電の原因となります
・コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたりしないでください。
・AC アダプターにコードを巻きつけたり、コードを結んだり、束ねたりしないでください。
・コードの上に重いものをのせないでください。
-  **機器連携コントローラは、24 時間通電させて、LAN 通信を常時行う。**
通電していない状態では、機器のデータが COCORO ENERGY に送信されず、支障が出る場合があります。出力制御対象のお客様は、出力制御スケジュールを受信できないと、発電が停止する場合があります。
-  **梱包で使用しているビニール袋は乳幼児の手の届く所に置かない。**
鼻や口をふさいで窒息したり、けがの原因となることがあります。
-  **子供が使用する際には、保護者がまず取り扱い方法を教え、使用中も正しく使用しているか確認する。**
けがの原因となることがあります。
-  **電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器に入れない。**
火災・感電の原因となります。

各種用語とご注意について

■ 補助金を受けた場合などの保管に関するご注意

蓄電池システムの法定耐用年数は6年です。所有者（申請者）は、補助金ルールに従って適正に管理・運用してください。

■ 電波法に基づく適合証明について

- ・クラウド連携エネルギーコントローラは、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、技術基準適合証明を受けています。従って、使用するときには無線局の免許は必要ありません。また、日本国内のみ使用できます。
- ・技術基準適合証明を受けていますので、分解/改造をすると法律で罰せられることがあります。
- ・クラウド連携エネルギーコントローラが使用する周波数帯は、2.4GHz帯です。

■ 電波干渉に関するご注意

2.4GHz 機器使用上の注意事項

2.4GHz 使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、アマチュア無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、等（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くに「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこれら機器の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止してください。
3. その他、何かお困りのことが起きたときは、お買いあげの販売店にご連絡ください。

- 本製品は、日本国内でのみ使用できます。
- 次の場所では、電波が反射して通信できない場合があります。
 - ・強い磁気、静電気、電波障害が発生するところ（電子レンジ付近等）
 - ・金属製の壁（金属補強材が中に埋め込まれているコンクリートの壁も含む）の部屋・異なる階の部屋同士
- 本製品と同じ無線周波数帯の無線機器が、本製品の通信可能エリアに存在する場合、転送速度の低下や通信エラーが生じ、正常に通信できない可能性があります。
- 本製品をコードレス電話機やテレビ、ラジオ等をお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合があります。
- 本製品に内蔵している無線機器は、技術基準適合認証を受けていますので、分解・改造した場合、法律で罰せられることがあります。
- 本製品は2.4GHz全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式としてDS-SS方式を採用しています。

■ 電波障害に関するご注意

クラウド連携エネルギーコントローラは、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビに近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。

正しい取り扱いをしても、電波の状況によりラジオ、テレビの受信に影響を及ぼすことがあります。そのようなときには、次の点にご注意ください。

- ・ラジオ、テレビをクラウド連携エネルギーコントローラから十分に離してください。
- ・使用されるケーブルは指定のものを使用してください。

■ 輸出管理規制

本製品は、日本国内での使用を目的に設計されています。海外では、使用しないでください。日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」及びその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受けます。輸出及び再輸出する場合は、お客様の責任及び費用において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては、経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

■ 登録商標、商標

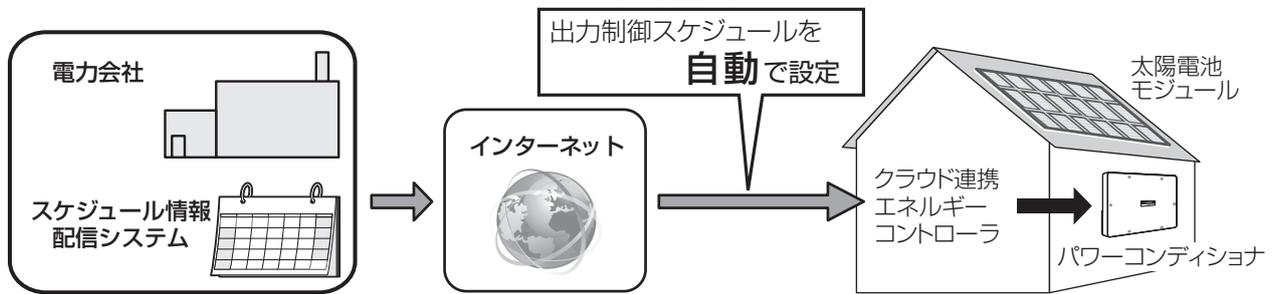
- ・「ECHONET Lite」はエコーネットコンソーシアムの商標です。
- ・QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- ・その他記載されている会社名、システム名、製品名は各企業、団体の商標または登録商標です。

経済産業省により、「再生可能エネルギーの最大限導入に向けた固定価格買取制度の運用見直し等について」が示され、省令が施行されました（2015年1月26日）。それに伴い、遠隔出力制御に対応したシステムの導入が義務づけられました（北海道、東北、北陸、中国、四国、九州、沖縄電力管内）（2019年11月現在）。

出力制御システムについて

電力の安定供給のためには、電力の需要と供給が常に一致している必要があります（同時同量）。再生可能エネルギーによる発電量は、気象条件によって需要を大きく上回る可能性があり、電力の安定供給に懸念が生じるため、地域によっては新しく太陽光発電システムを設置することが難しくなっています。こうした事態を受け、経済産業省は再生可能エネルギーを最大限導入するため、出力制御に関する省令を施行しました。この省令により、対象地域に新しく太陽光発電システムを設置する際には、出力制御システムの導入が義務付けられています。

出力制御がおこなわれる場合は、電力会社が作成した出力制御スケジュールに従って、パワーコンディショナの出力を制御します（省令では「太陽光発電の出力制御に当たっては、10kW以上（主に非住宅用）の制御を先行させ、10kW未満（主に住宅用）については、優先的な取扱いをする」とされています）。出力制御システムの導入によって、電力需要が多いときには十分に発電をおこない、少ないときには出力を制御できるようになり、太陽光発電システムをより多く設置することが可能になります。



クラウド連携エネルギーコントローラ（機器連携コントローラと計測制御ユニット）は、電力会社が配信する出力制御スケジュールをインターネットを通じて自動で取得します。

- 直近の電力需給状況に応じた出力制御スケジュールを随時取得します。
- きめ細かなスケジュールの受信により、出力制御による発電機会の損失を最小限に抑えることが可能です。
- インターネット回線はお客様でご準備ください。スケジュール情報配信システムと通信ができない場合は、出力が制限されることがあります。スケジュール情報配信システムとの通信を確認する際には、スケジュールサーバ通信テストをおこなってください。



メモ

- 出力制御をおこなう際に出力制御スケジュールを取得していない場合は、売電用の出力をすることはできません。出力制御スケジュールには有効期限が設定されています（最大13ヶ月）。有効期限が切れると、売電用の出力が停止します。
- クラウド連携エネルギーコントローラの時刻を設定していないときは、発電できません。
- 出力制御スケジュールで指示されたパワーコンディショナの出力上限は、必ずしもその出力を保証するものではありません。天候などによる発電低下や自家消費を考慮した制御によって、出力上限が示す出力と実際の出力が異なることがあります。

製品と取扱説明書について

- 本製品は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店または修理に関するご相談窓口（※ 37 ページ、裏表紙）まで、ご連絡ください。
- お客様もしくは第三者がこの製品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 機器連携コントローラは、ECHONET Lite 規格に準拠した製品として認証を取得しています。

取扱説明書について

- 各システムには○印の取扱説明書、保証書などが付属します。

	太陽光発電システム	蓄電池システム
取扱説明書（本書）	○	○
取扱説明書追補版（仕様）	○	○
かんたんセットアップガイド	○	○
太陽光発電システム / パワーコンディショナ保証書	○	○
クラウド連携エネルギーコントローラ保証書	○	○
蓄電池システム保証書	—	○

- 太陽光発電システム、蓄電池システムともに日本国内向けであり、日本語以外の取扱説明書などはございません。

This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

- 本書の記載内容、各種サービスなどの内容は、制作時点のものです。改良のため予告なく変更することがあります。
- 本書の内容の全部または一部を、当社に無断で転載、あるいは複製することはお断りします。
- 本取扱説明書に記載されているイラストや画面例は説明用のものであり、実物とは異なることがあります。

システム構成

各システムは、以下の機器で構成されます。

システムを併設される場合、クラウド連携エネルギーコントローラ、一体型 / 蓄電池連携型パワーコンディショナは共用できます。蓄電池システムは、当社製に限ります。

●太陽光発電システム

- 太陽電池モジュール
- 一体型 / 蓄電池連携型パワーコンディショナまたは太陽電池パワーコンディショナ
- クラウド連携エネルギーコントローラ（計測制御ユニット、機器連携コントローラ、直結 CT センサー）
- 接続用ケーブル類など

●蓄電池システム

- 蓄電池
- 一体型 / 蓄電池連携型パワーコンディショナ
- クラウド連携エネルギーコントローラ（計測制御ユニット、機器連携コントローラ、直結 CT センサー）
- 蓄電池用コンバータ
- RPR センサー
- 接続用ケーブル類など

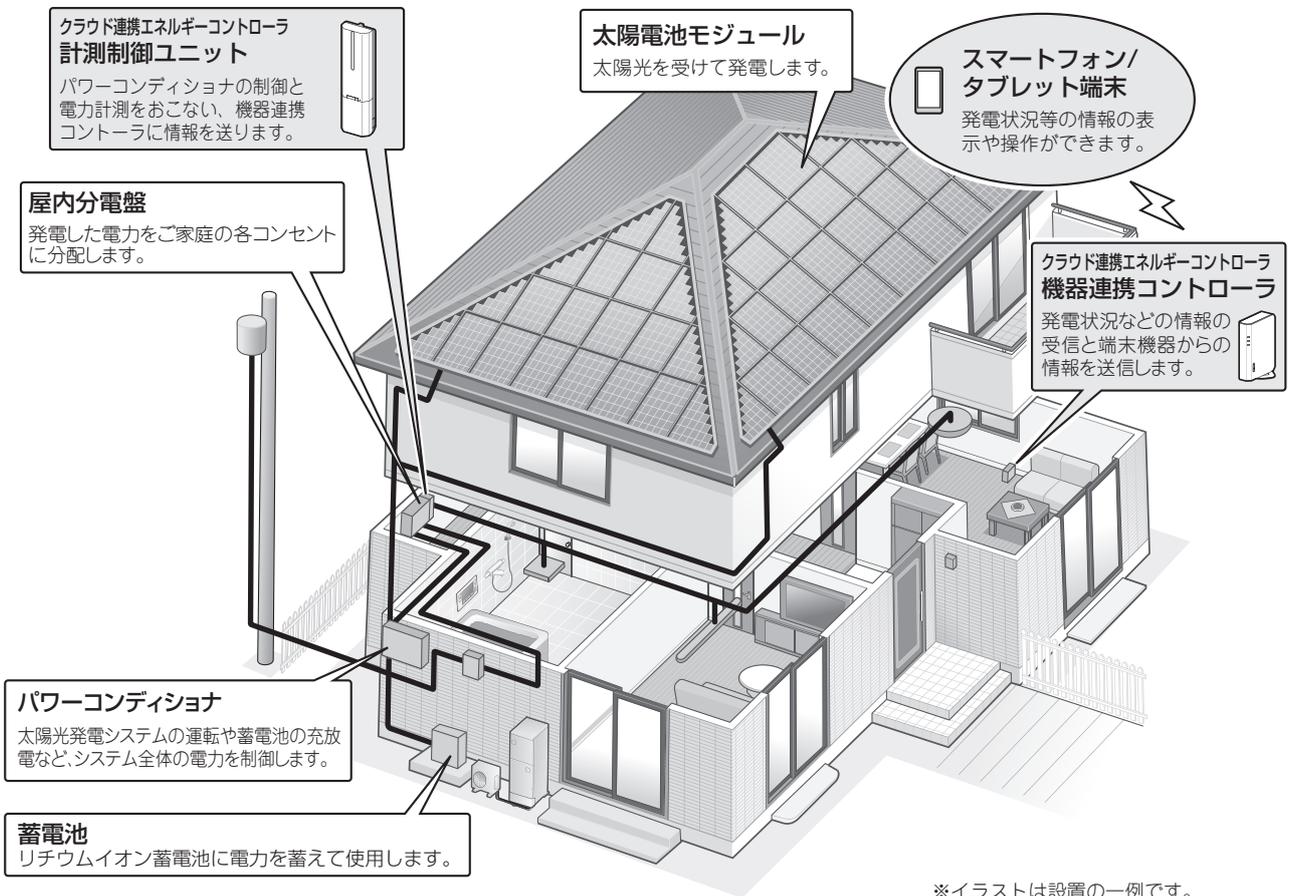
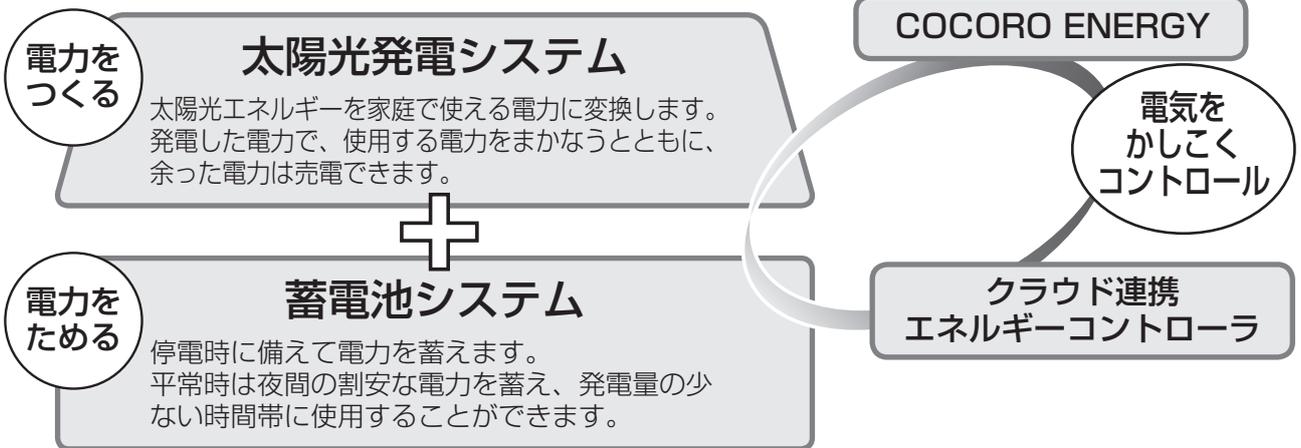
記載内容について

本書に記載している情報は、この説明書の作成時点のものです。お問い合わせ先の情報や画面などが変更されている場合があります。

また、画面や表示は一例です。システム構成や使用状況により、表示内容は異なる場合があります。

システム概要

この製品は太陽光発電システム、蓄電池システムを組み合わせ使用できるシステムです。



メモ

- 太陽電池モジュール、パワーコンディショナ、エネルギーコントローラ、ケーブル等の機器を同じ製品でシステム構成した場合でも、設置条件、各機器の個体差により若干発電量がばらつきます。そのため総発電量にも若干の差が出ることをあらかじめご了承ください。
- 太陽電池モジュールに雪止め金具を使用している場合、雪が残りやすいことや落ち葉などがたまりやすいことから、発電量が少なくなる可能性があります。
- COCORO ENERGY ができることについては18ページ、別冊のかんたんセットアップガイド6～7ページをご覧ください。
- 蓄電池連携型パワーコンディショナをお使いの場合は、パワーコンディショナと蓄電池の間に、蓄電池用コンバータが設置されます。
- 蓄電池連携型パワーコンディショナをお使いの場合は、停電時に分電盤から電力を供給する制御を行う自動切替盤が設置される場合があります。設置場所についてはお買いあげの販売店または工事店へお問い合わせください。

はじめに

各部の名前とはたらき

太陽光発電蓄電池システムを使う

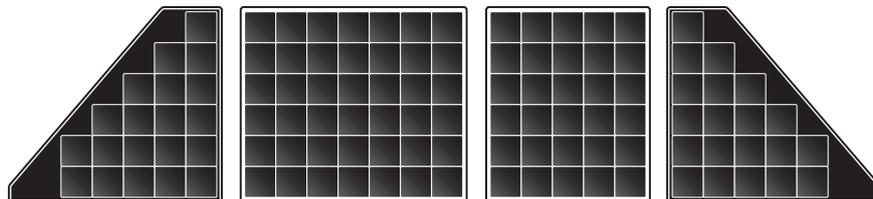
このようときは

お役立ち情報

各部の名前とはたらき

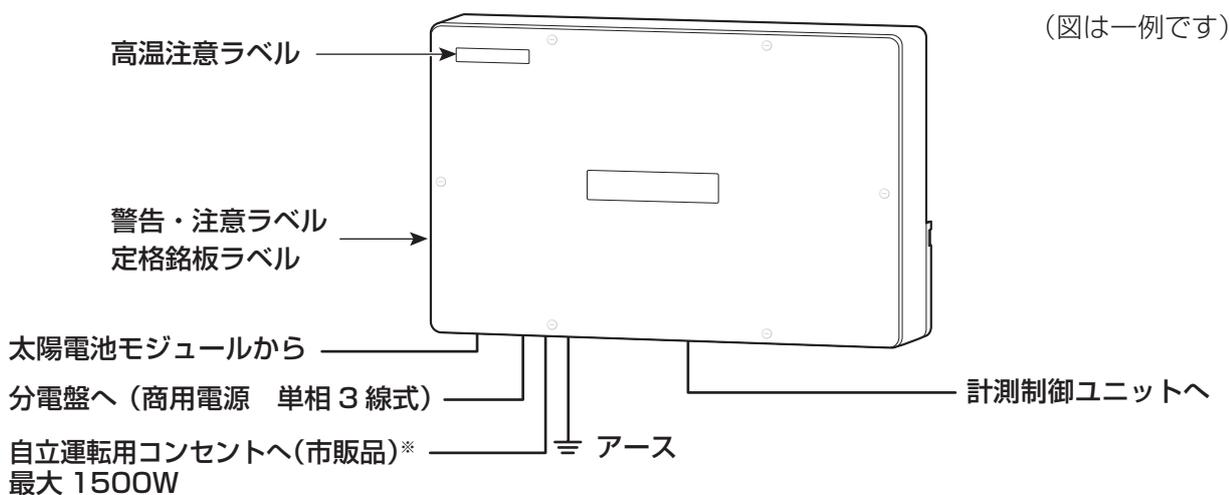
■ 太陽電池モジュール

太陽光があたると直流の電力を発電します。



■ 太陽電池パワーコンディショナ

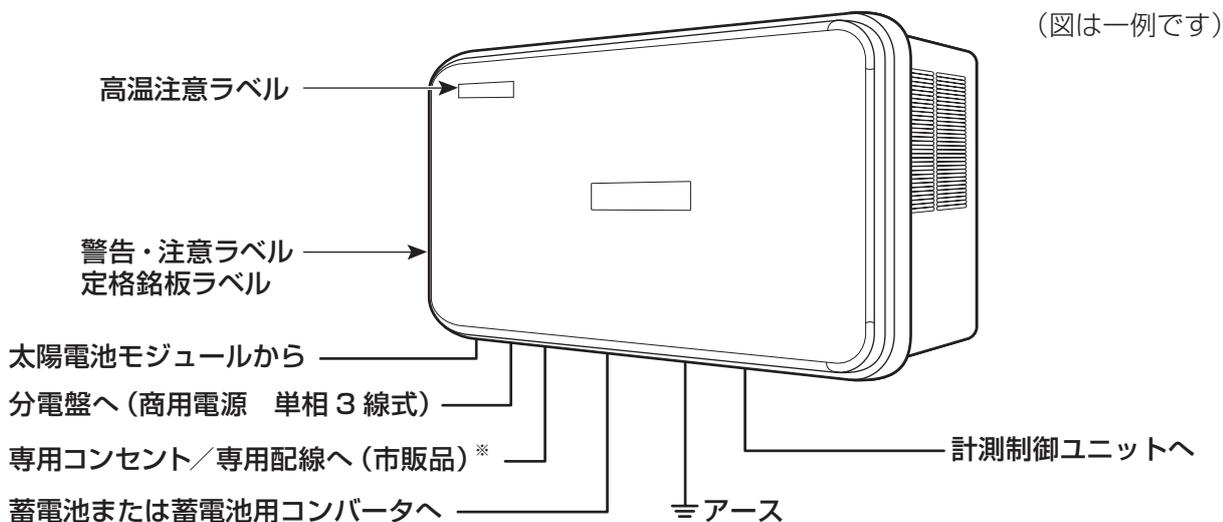
太陽電池パワーコンディショナは、太陽電池モジュールで発電された直流の電力を、ご家庭で使える交流の電力に変換します。



※ 自立運転用コンセントは、停電時に太陽光発電の電力が供給されることで使用できるコンセントで、平常時は使用できません。太陽光発電の発電量が自立運転用コンセントにつないだ電気機器の消費量より小さいときは、電力の供給を停止します。
※ 太陽光発電システムのみをお使いの場合に、自立運転用コンセントを設置することができます。

■ 一体型／蓄電池連携型パワーコンディショナ

一体型／蓄電池連携型パワーコンディショナは、太陽光発電システムの運転や蓄電池の充放電など、システム全体の電力を制御します。太陽電池で発電した直流電力を、ご家庭で使える交流電力に変換、または蓄電池に充電します。蓄電池に充電した電力はご家庭で使える交流電力に変換します。

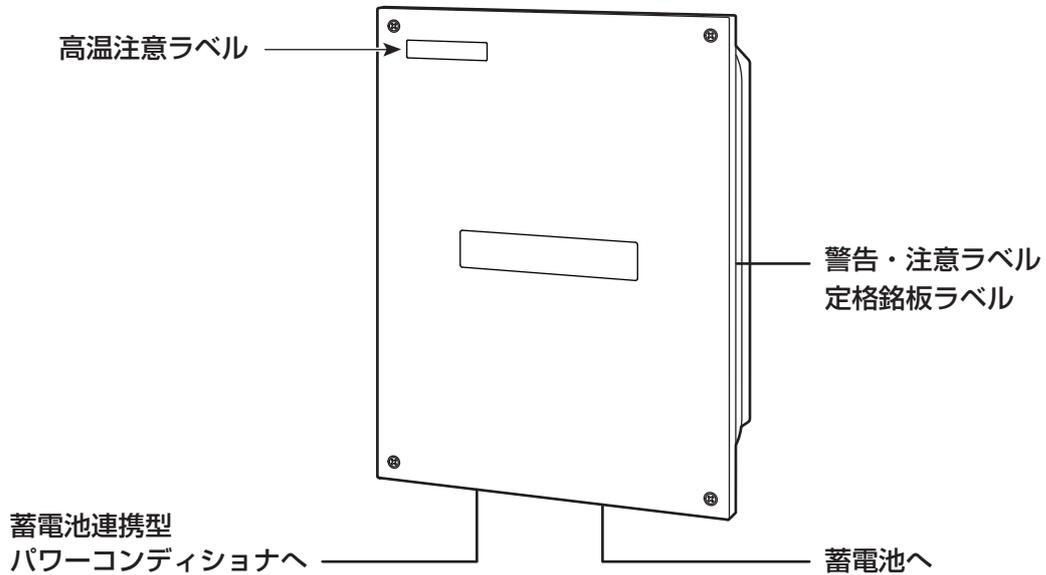


※ 専用コンセント／専用配線は、平常時も停電時も使用できます。停電時には自立運転により、太陽光発電で発電した電力や蓄電池に蓄えた電力が供給されます。最大出力は機種によって異なります。詳しくは取扱説明書 追補版 (仕様) のパワーコンディショナの定格出力 (自立運転時) 欄をご確認ください。
※ 蓄電池連携型パワーコンディショナを蓄電池を接続せずに設置している場合、専用コンセント／専用配線を連系運転中に使用すると、機器構成によってはエラーにより運転が停止する可能性があります。

蓄電池用コンバータ（蓄電池連携型パワーコンディショナ対応）

蓄電池用コンバータは、蓄電池と蓄電池連携型パワーコンディショナ間の電圧調整と制御をおこないます。

（図は一例です）

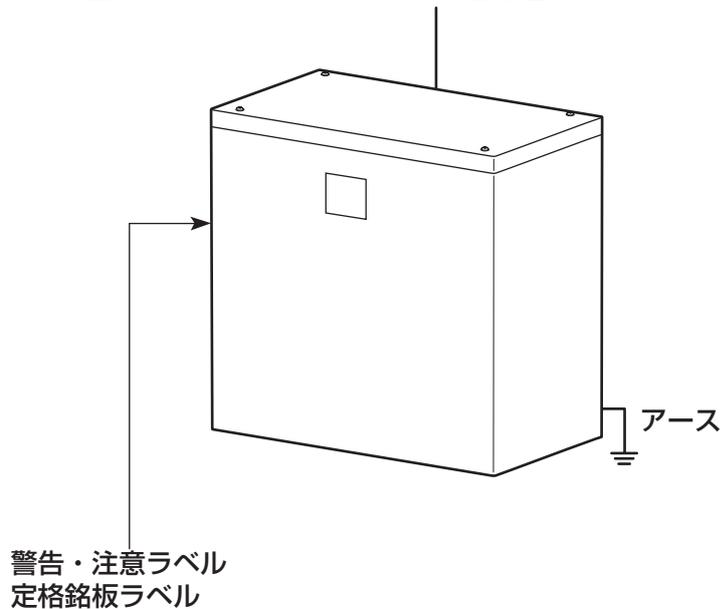


蓄電池（一体型／蓄電池連携型パワーコンディショナ対応）

蓄電池に内蔵のリチウムイオン蓄電池に電力を蓄えて使用します。

（図は一例です）

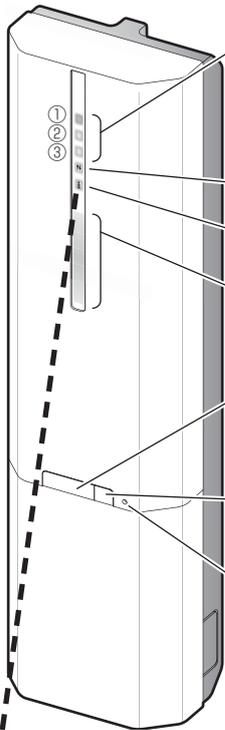
一体型パワーコンディショナまたは蓄電池用コンバータへ



■ クラウド連携エネルギーコントローラ (JH-RV11)

クラウド連携エネルギーコントローラ (JH-RV11) は、計測制御ユニット (JH-RVA1) と機器連携コントローラ (JH-RVB1) で構成されています。
 本製品には、以下のものが同梱されています。ご使用前に不足品がないかご確認ください。不足しているものがありましたら、お買いあげの販売店までご連絡ください。

□ 計測制御ユニット (JH-RVA1) :1 台



パワーコンディショナランプ
 パワーコンディショナの状態を表示
 1台ごとの順に左図(①②③)の3つランプがあります。

無線通信状態表示ランプ

蓄電池状態表示ランプ

メインランプ
 売買電状態、蓄電池の放電状態を表示

運転切替ボタン
 パワーコンディショナの連系運転/
 自立運転切替(24~25ページ)

パワーコンディショナ選択ボタン
 パワーコンディショナを複数台使用時の選択切替

リセットスイッチ
 エラーが出たときに使用する場合があります。

ランプ表示の内容は
 下図をご覧ください。

平常時は操作の
 必要はありません。

□ 直結 CT センサー :1 対

※計測制御ユニット、分電盤に設置されています。

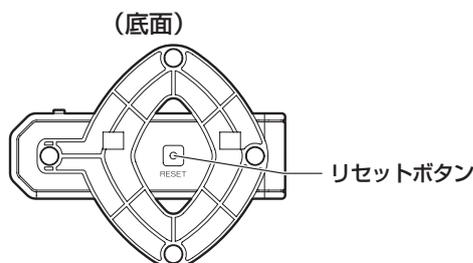
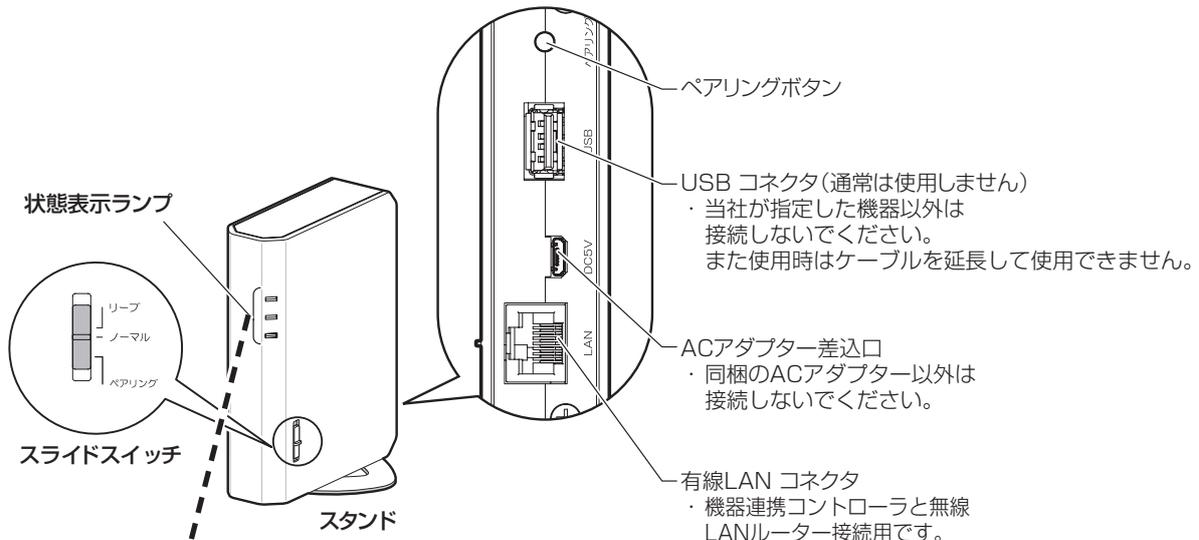
● 計測制御ユニットの各ランプの表示

ランプの状態		太陽電池パワーコンディショナのみ	一体型/蓄電池連携型パワーコンディショナ
パワーコンディショナランプ	緑色 点灯	連系運転中 (太陽光発電有り)	
	点滅	連系準備中、連系手動停止中	-
	橙色 点灯	自立運転中	
	点滅	自立準備中、自立手動停止中	
	赤色 点灯	-	連系運転中 (太陽光発電なし)
	点滅	点検 (故障) (20 ページをご覧ください。)	
消灯	自動停止中	自動停止中、連系準備中、 連系手動停止中	

- ・ [パワーコンディショナ選択ボタン] でパワコンを選択したときは、ランプが高速点滅します。
- ・ 再起動をしたときは (P24 ページ)、全てのランプが一度光ります。

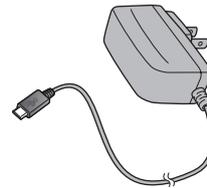
ランプの状態		太陽電池パワーコンディショナのみ	一体型/蓄電池連携型パワーコンディショナ
無線通信状態表示ランプ	消灯	通信可能状態	
	緑色 点灯	エラー (機器連携コントローラから 12 時間以上受信できなかった時)	
	点滅	機器連携コントローラと通信中	
蓄電池状態表示ランプ	緑色 点灯	-	蓄電池放電中 (残量 20%以上時)
	点滅	-	蓄電池放電中 (残量 20%未満時)
	橙色点灯	-	蓄電池充電中
	消灯	-	蓄電池待機中 充電放電なし
メインランプ	緑色点灯	-	蓄電池放電中
	青色 (太陽光発電中)	売電中/自立運転中	
	橙色 (太陽光発電中)	買電中	
	橙色点滅	点検/エラー (20 ページをご覧ください。)	
	消灯	準備中、手動停止中、太陽光発電なし	
白色	ボタン操作を受付けて内部処理中の状態です。 ランプ点灯中は続けてボタン操作はおこなえません。		

□ 機器連携コントローラ (JH-RVB1) :1 台

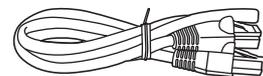


スタンドはスライドして取り付けます。

□ AC アダプター :1 個

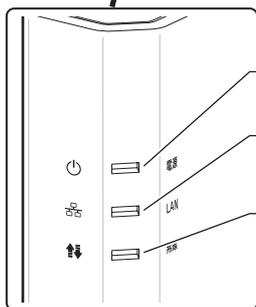


□ LAN ケーブル (1m) :1 本



※ 機器連携コントローラと無線 LAN ルーター接続用です。

● 機器連携コントローラの各ランプの表示



電源ランプ	緑色	運転中
	緑色点滅	COCORO ENERGY との登録作業中
	消灯	電源 OFF または起動中
LAN 通信状態ランプ	緑色点灯	通信可能状態 (無線 LAN ルーターと接続中)
	緑色点滅	通信中
	消灯	通信不可能状態
無線通信状態ランプ	緑色点滅	通信中
	消灯	上記以外

※ 連携機器とペアリングする際にも無線通信状態ランプが点滅します。
ペアリングについてはオンラインマニュアルをご確認ください。



用語解説

- **連系運転中** … 平常時に使用する太陽光発電・蓄電池システムの運転モードです。
 - ・ 太陽電池パワーコンディショナの場合、日中、太陽光発電がおこなわれている状態です。
 - ・ 一体型/蓄電池連携型パワーコンディショナの場合、太陽光発電がおこなわれているか、商用電源と連系して蓄電池の充放電がおこなわれているか、待機中の状態です。
- **自立運転中** … 停電時に使用する太陽光発電・蓄電池システムの運転モードです。
 - ・ 太陽電池パワーコンディショナの場合、太陽光発電で発電した電力を自立運転用のコンセントにのみ供給している状態です。
 - ・ 一体型/蓄電池連携型パワーコンディショナの場合、発電した電力や蓄電池に蓄えた電力を専用コンセント/専用配線にのみ供給している状態です。

機器連携コントローラのセットアップ

お使いになるときは

エネルギーコントローラのご利用には、スマートフォンまたはタブレット端末、通信回線の接続や、通信機器の準備が必要です。ご利用の前に、以下の機器や環境が整っているかをご確認ください。

お客様にご準備いただくもの

インターネット接続が可能なスマートフォン・タブレット端末（以降、スマートフォン等と記載します）
動作確認済み OS・ブラウザ一覧
https://jp.sharp/e_solution/mieruka/products/matching.html

インターネット環境
常時接続のブロードバンド回線が必要です。
モバイルルーターやスマートフォンによるテザリングには対応していません。

光回線、ADSL、ケーブル TV ネットワークなど、24 時間接続されたブロードバンド回線が必要です。ケーブル TV ネットワークをご利用のときは、パソコン以外の機器による回線接続が認められていない場合があります。このような場合やご不明のときは、ケーブル TV のプロバイダーにお問い合わせください。

- お申し込みにかかる費用・通信費などは、お客様の負担になります。
- 出力制御の対象の場合、ネットワークが 24 時間接続されていないと、機器情報のデータが配信されず発電が停止する場合があります。

無線 LAN 対応ブロードバンドルーター（以降、無線 LAN ルーターと記載します）
接続確認済み機種一覧
https://jp.sharp/e_solution/mieruka/products/matching.html

無線 LAN ルーターの取扱説明書をご覧ください。設置・設定をおこなってください。無線 LAN ルーターは、動作確認済み機種のご使用をおすすめします。

- 表示端末のネットワーク設定が必要です。無線 LAN ルーターの取扱説明書をご覧ください。操作方法は各機器の取扱説明書やメーカーにお問い合わせください。

通信回線接続の設定

別冊のかんたんセットアップガイド 3 ページをご覧ください。

COCORO ENERGY の利用登録

別冊のかんたんセットアップガイド 4 ページをご覧になり、COCORO MEMBERS の会員登録、COCORO ENERGY 利用登録をすると、宅外サーバー（クラウドサーバー）につながり、発電や電力状況をご覧になれます。（☎ 18 ページ）

COCORO ID のパスワードを変更された場合、一度ログアウトしてから、再度ログインが必要です。ログアウト方法は、[メニュー] → [設定する] → [ログアウト]。操作は、別冊のかんたんセットアップガイド 4～7 ページをご覧ください。

宅内コントローラへのログイン方法

別冊のかんたんセットアップガイド 8 ページをご覧ください。
機器連携コントローラの電源コンセントを差し直した場合も、再度ログインが必要です。

機器連携コントローラに直接アクセスして電力状況を見るには

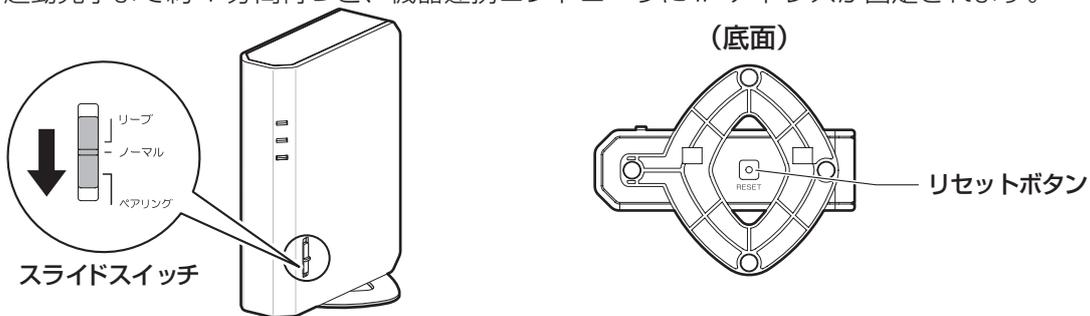
インターネット回線の開通がお済みでない場合でも、機器連携コントローラの IP アドレスを固定化することで、スマートフォン等から機器連携コントローラに直接アクセスして電力状況などをご覧いただけます。

・スマートフォン等と無線 LAN ルーターが必要です。

直接アクセスが不要となった場合は、機器連携コントローラの IP アドレス固定化を解除してください。無線 LAN ルーターを交換した場合は、機器連携コントローラの IP アドレス固定化を解除した後、再度固定化をおこなってください。

機器連携コントローラの IP アドレス固定化手順

- ① 機器連携コントローラと無線 LAN ルーターを付属の LAN ケーブルで接続します。
- ② 機器連携コントローラと無線 LAN ルーターの電源を入れます。
- ③ スマートフォン等をルーターに Wi-Fi 接続します。
接続方法は各機器の取扱説明書をご覧ください。
- ④ スマートフォン等の IP アドレスを確認します。
確認方法は各機器の取扱説明書をご覧ください。
確認した IP アドレスは、メモで控えると、以降の操作をおこなう時に便利です。
- ⑤ 機器連携コントローラのスライドスイッチを「ペアリング」へ合わせます。
次に、リセットボタンをペンなど先の細い棒で押します。
起動完了まで約 1 分間待つと、機器連携コントローラに IP アドレスが固定されます。



- ⑥ 機器連携コントローラのスライドスイッチを「ノーマル」へ合わせます。
- ⑦ スマートフォン等からブラウザを立ち上げて、下記アドレスを入力します。
`http://***.***.***.200/`
(***は、④で確認した IP アドレスの前から 3 つの番号です。)
例：192.168.11.3 の場合
`http://192.168.11.200` と入力します。
- ⑧ 初回接続時はパスワードの入力が必要です。
パスワードは機器連携コントローラの MAC アドレスの下 4 ケタです。
アルファベットは大文字で入力してください。



※ 機器連携コントローラの側面に記載

これで接続完了です。
接続された画面は、お気に入り等に登録しておくこと、次回アクセス時に便利です。

機器連携コントローラの IP アドレス固定化の解除手順

- ① 機器連携コントローラに電源を接続し、起動します。
- ② 機器連携コントローラのスライドスイッチを「リブ」へ合わせます。
次に、リセットボタンをペンなど先の細い棒で押します。
IP アドレスが自動取得の状態に戻ります。(処理には 1 分ほどかかります。)
- ③ 機器連携コントローラのスライドスイッチを「ノーマル」へ合わせます。

画面の見かた(スマートフォン・タブレット端末)

運転時にスマートフォンやタブレットでご覧いただける画面の見かたと主な操作について説明します。COCORO ENERGYよりログインすると、ホーム画面が表示されます。ホーム画面の表示方法は、別冊かんたんセットアップガイド4～5ページをご覧ください。

COCORO ENERGY ログイン画面は、下記よりアクセスしてください。

・QRコードを読む または ・URLを入力する



<https://hems.cloudlabs.sharp.co.jp/cloudhems/pvt/A100000000.htm>

■ ホーム画面

< 売電中 >

太陽光発電で余った電力を電力会社に売っている状態です。

メニューボタン

アイコンをタップするとメニュー画面に移り、各種設定や家電機器の操作、蓄積した電気の使用量などを確認する画面に移動します。

メニュー画面内の[マニュアル]を選択すると、オンラインマニュアルがご覧いただけます。

メニュー画面



お知らせアイコン

タップするとシステムの運転状態やお知らせが表示されます。アイコンにバッジがついているときはシステムが停止しているなどの重要なお知らせが届いています。必ず確認してください。(20ページ)

発電電力

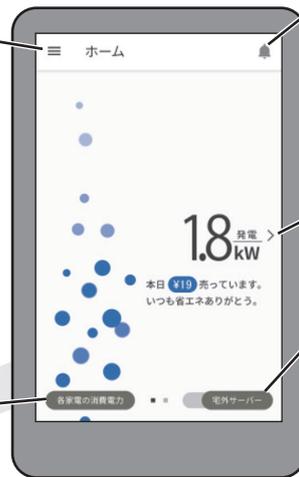
現在発電している電力をkWで表します。

接続先の切替ボタン

現在の接続先を表示しています。宅外サーバー(クラウドサーバー)と宅内コントローラー(機器連携コントローラー)の接続を切替できます。(宅内コントローラーの初回ログイン時はパスワード入力(MACアドレス下4桁/英数大文字が必要です))

各家電の消費電力ボタン

あらかじめ設定した家電単体の消費電力を確認できます。



左右スワイプ

< 蓄電池放電中 >

蓄電池に貯めた電力を使っている状態です。

放電電力

蓄電池が放電している電力をkWで表します。



< 買電中 >

家庭で消費する電力の一部または全部を電力会社から買っている状態です。

買電電力

電力会社から買っている電力をkWで表します。



● 売電(売り電力)と買電(買い電力)について

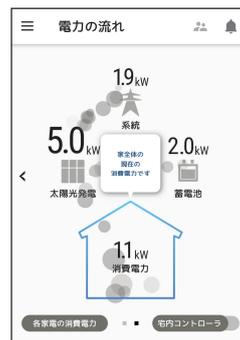
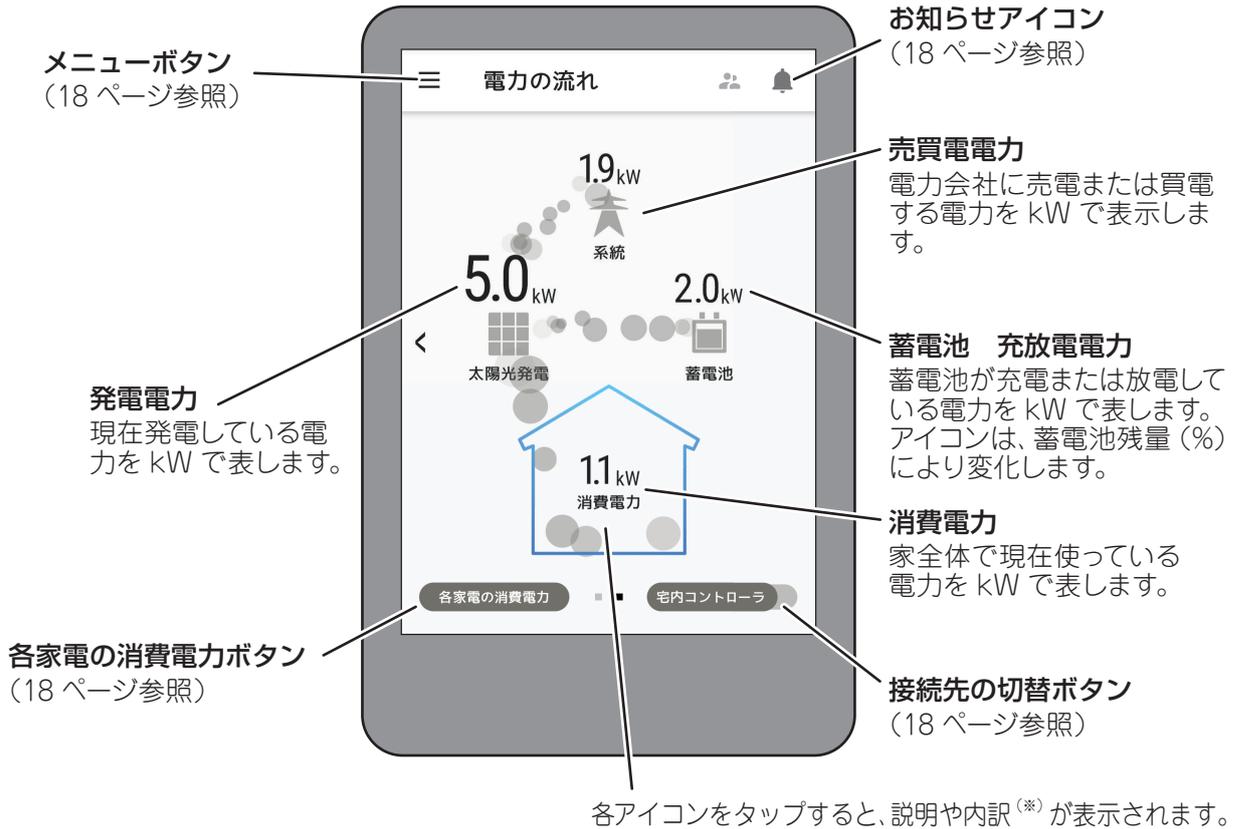
発電電力が多く、使用している電力を上回っているときは、余った電力を電力会社に売ります。この状態を売電状態と呼びます。逆に、発電電力が少なかったり、夜間や雨天などで発電していなかったりすると、電力会社から不足している電力の供給を受けます。電力を電力会社から購入しているため、この状態を買電状態と呼びます。

- 表示画面の情報更新は、宅内コントローラ接続の場合は 5 秒ごと、宅外サーバー接続の場合は 30 秒ごとです。
- 画面は、太陽光発電システムと蓄電池システムをご使用の場合の表示例です。ご使用の機器構成や使用環境により、内容は異なります。

電力の流れ画面

電力の流れと電力値を表示します。

(例) 現在 5.0kW 発電して、1.1kW の消費電力があるので、2.0kW を充電し、残った 1.9kW を売電している状態を表しています。



※ パワーコンディショナや蓄電池が複数台設置されている場合

メモ

- 各画面に表示される蓄電池の台数は、蓄電池が接続されているパワーコンディショナの台数です。1 台の蓄電池連携型パワーコンディショナに 2 台の蓄電池が接続されている場合でも、蓄電池は 1 台として表示します。
- スマートフォン等の操作で「スワイプ」は指で画面に触れ、そのままなぞるように指を動かす操作、「タップ」は指で画面に軽く触れる操作を表しています。

はじめに

各部の名前とはたらき

太陽光発電・蓄電池システムを使う

このようときは

お役立ち情報

お知らせ画面の見かた(スマートフォン・タブレット端末)

ホーム画面の左上にある「お知らせ」アイコンをタップすると、運転状態やシステムの通知を確認できます。システムに異常がある場合、エラーメッセージと対処方法が表示されますのでご覧ください。

お知らせアイコンの種類

	アイコンにバッジがついているときは、システムが停止しているなどの重要なお知らせが届いています。しばらくたってもアイコンが消えないときは、「エラーコード概要」(☞ 32 ページ) をご確認ください。「運転停止中」と表示されている場合は、すみやかに対応をおこなってください。
	運転状態などが確認できます。

お知らせ画面の例：



※ 詳しくは、オンラインマニュアル（下記 URL または QR コード）をご覧ください。

URL:<https://hems.cloudlabs.sharp.co.jp/support2/cloudhems/manual2/index.html>

QR コードはこちら ⇒



蓄電池の設定と使いかた

シャープの蓄電池システムをお使いの場合は、「自立運転自動切替設定」や「運転モード」の設定を、スマートフォン・タブレットより以下の手順で設定します。

出荷時の設定では、停電の際、自動で放電されません。

詳しくは、オンラインマニュアル（右記 URL または QR コード）をご覧ください。

URL: <https://hems.cloudlabs.sharp.co.jp/support2/cloudhems/manual2/index.html>

QR コードはこちら ⇒

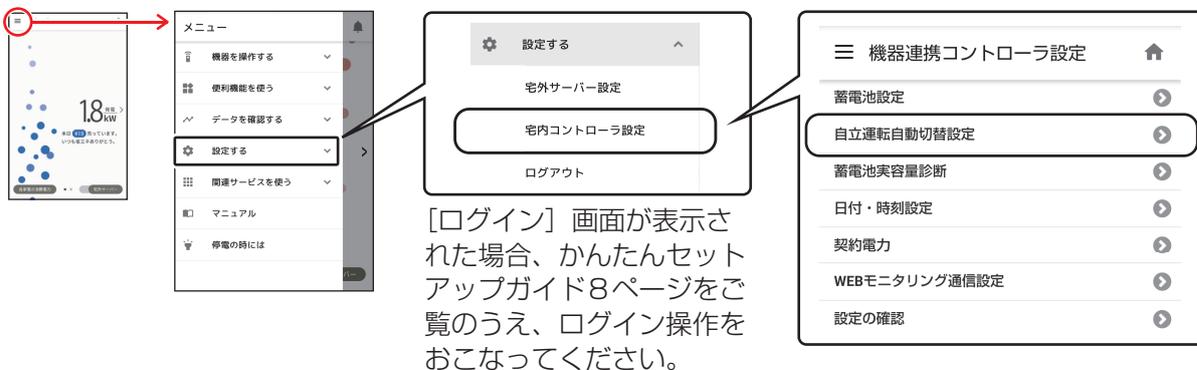


■ 自立運転の自動切替

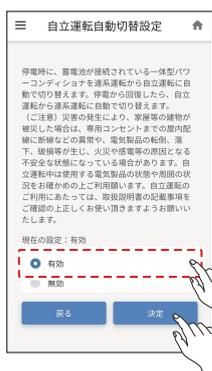
自立運転を自動に設定しておくと、停電などで商用電源からの電力供給が止まった場合、蓄電池から専用コンセント／専用配線に自動で電気を送ります。出荷時の設定は自動切替が[無効]になっているため、停電の際に自動で蓄電池からの電気の供給はされません。

1 ホーム画面から [メニュー] ボタンをタップする

2 [設定する] → [宅内コントローラ設定] → [自立運転自動切替設定] をタップする



3 [自立運転自動切替設定] 画面に記載の文章をよく読み、自動切替を設定する場合は [有効]、設定しない場合は [無効] を選択し、[決定] をタップする



タップして選択されると、チェックが青色に変わります。

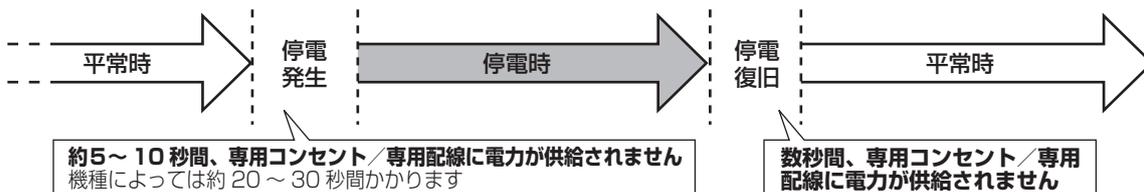
「設定されました」と表示されたら、設定完了です。

[戻る] をタップすると、メニュー画面に戻ります。

[無効] を選択されている場合は、自立運転が自動でおこなわれません。停電の都度、手動で自立運転に切り替えることができます。(25 ページ)

❗ 「自立運転自動切替設定」を [有効] に設定したときの動作に関するご注意

◆ 自立運転自動切替を設定した場合でも、運転モードの自動切替により、一時的に専用コンセント／専用配線に電力が供給されない時間があります。



● 専用コンセント／専用配線以外に接続された電気機器は、停電時はお使いいただけません。

はじめに

各部の名前とはたらき

太陽光発電・蓄電池システムを使う

このようときは

お役立ち情報

蓄電池運転モードと充電 / 放電について

蓄電池の充電・放電は、蓄電池の運転モードにより制御されます。初期設定は経済性モード（自動）ですが、必要に応じて変更できます。（別冊のかんたんセットアップガイド9ページをご覧ください。）

連系運転状態では、蓄電池の充電 / 放電は以下6つの蓄電池運転モードをお選びいただけます。蓄電池実容量診断をおこなっているときは、蓄電池運転モードによる制御はおこなわれません。COCORO ENERGYの蓄電池自動制御を設定している場合は、そちらの設定が優先されます。

蓄電池運転モード

● 経済性モード（自動）

夜間時間帯に充電をおこない、夜間時間帯以外の買電中に放電をおこないます。

● 経済性モード（時刻指定）

夜間時間帯以外で放電開始時刻を設定します。夜間時間帯に充電をおこない、あらかじめ設定した放電開始時刻以降の買電中に放電をおこないます。

● クリーンモード（夜間充電なし）

太陽光発電の余剰電力で充電をおこない、買電中に放電をおこないます。

電力会社からなるべく電力を買わないようにします。ただし、蓄電池残量が少ない状態が続くと、蓄電池保護のため、自動的に電力会社からの電力で充電することがあります。

● クリーンモード（夜間充電あり）

太陽光発電の余剰電力または夜間時間帯に充電をおこない、夜間時間帯以外の買電中に放電をおこないます。電力会社からなるべく電力を買わないようにします。

● 充電モード

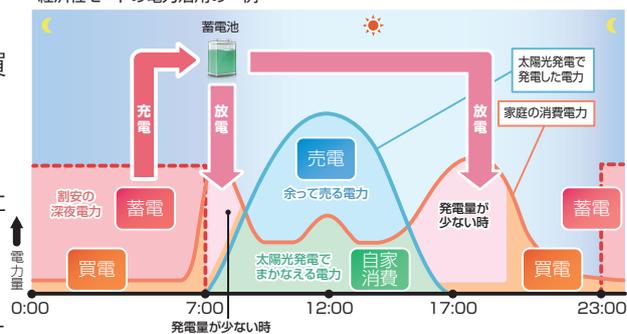
蓄電池への充電を優先的におこないます。蓄電池残量が少ない場合や、非常時に備えて、蓄電池残量を増やす場合に使用します。充電完了後、待機状態となり、24時間経過すると、経済性モード（自動）に移行します。

● ECHONET Lite 機器専用モード

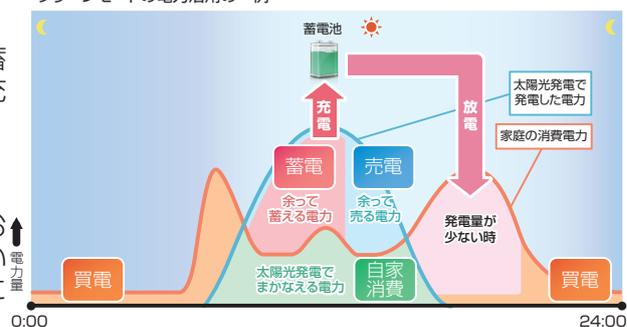
ECHONET Lite 対応機器から充電・放電の制御を受け付けている状態です。手動でこのモードに切り替えることはできません。

- 蓄電池残量が蓄電池キープ残量以下になると、放電は停止します。（別冊のかんたんセットアップガイド9ページをご覧ください。）
ただし、蓄電池保護のため、設定した蓄電池キープ残量になる前に放電を停止する場合があります。
- 蓄電池運転モードによらず、充電時に蓄電池残量が100%近くになると、充電⇄待機を繰り返すことがあります。蓄電池の自動調整動作であり故障ではありません。また、周囲温度や使用する機器、蓄電池残量などの諸条件により、パワーコンディショナおよび蓄電池の保護機能が働き、充放電電力を抑制することがあります。
- 買電量が少ない（0.1kW未満）ときは、放電をおこなわない場合があります。
- 余剰電力を充電する場合、売電（0.5kW未満）しながら充電します。天候や消費によって変動する余剰電力で充電するため、電力会社からなるべく電力を買わないように制御します。
- 本システムは商用電源と連系しているため、蓄電池からの電力供給においては電力会社が設ける運用規定に準じております。そのため、家電製品のご使用状況によっては蓄電池から家電製品への供給電力が減少し、買電量が増加する場合があります。

経済性モードの電力活用の一例



クリーンモードの電力活用の一例



蓄電池実容量診断について

蓄電池の容量が減っている可能性がないか確認できます。診断結果は目安です。
一体型／蓄電池連携型パワーコンディショナと蓄電池を接続している場合のみ設定できます。

！ ご注意

- ◆ 診断を実行すると、蓄電池運転モードの設定内容によらず、すべて放電したのち、満充電します。そのため、電力会社の契約で昼間の割高な電力から充電することもあります。また、蓄電池キープ残量設定によらず、0%まで放電をおこないます。
- ◆ 診断中の蓄電池が接続されているパワーコンディショナを停止しないでください。診断が中止します。
- ◆ 診断を開始してから48時間以上経過すると、診断を中止します。
- ◆ 診断結果が表示されるまでの時間は、蓄電池の容量や電力の消費量に応じて異なります。少なくとも半日～1日程度を目安にお待ちください。

1 [メニュー] → [設定する] → [宅内コントローラ設定] → [蓄電池実容量診断] を選択する

2 診断したい蓄電池を選択し、[実行] をタップする



- 診断をやめる場合は [停止] を、前画面に戻る場合は [戻る] をタップしてください。

初期設定では、すべて [停止] に設定されています。
1台の蓄電池が「診断中」の場合は他の蓄電池は診断できません。

3 [結果] をタップして、診断結果を確認する



診断をおこなった日にちと、結果が表示されます。
診断中の蓄電池には、「診断中」と表示されます。

◆ 診断結果

良好： 蓄電池の容量は正常範囲内です。

要点検： 蓄電池の容量が減っている可能性があります。
修理に関するご相談窓口（☎ 37 ページ、裏表紙）にご連絡ください。

診断中： 診断をおこなっている途中です。

診断失敗／診断中止：

診断を失敗／中止しました。

もう一度おこなう場合は、前画面に戻り、実行を押してください。



メモ

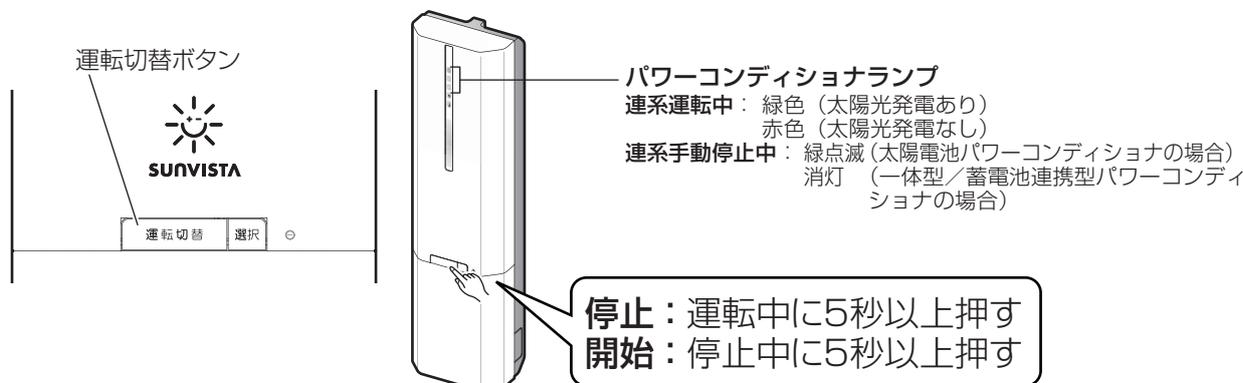
- 画面に表示される蓄電池は、蓄電池が接続されているパワーコンディショナの台数です。1台の蓄電池連携型パワーコンディショナに2台の蓄電池が接続されている場合は、蓄電池は1台として表示します。
- 蓄電池連携型パワーコンディショナに蓄電池を2台接続している場合は、2台の蓄電池を同時に診断します。

パワーコンディショナの運転を停止 / 開始する / 再起動する

■ 運転の停止 / 開始

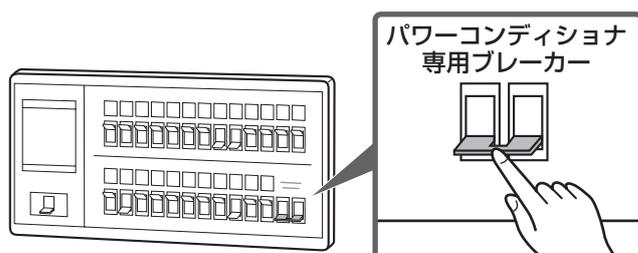
手動で運転の停止 / 開始ができます。

点検などで一時的に運転を停止したいときは、計測制御ユニットの「運転切替ボタン」を以下のとおりに操作をしてください。



- 万一、パワーコンディショナから煙、異音、異臭などが発生したときは、下記手順 1 の操作をおこなって、パワーコンディショナを緊急停止してください。

1 ご家庭の分電盤内のパワーコンディショナ専用ブレーカーを OFF にする



- ### 2 お買いあげの販売店、または修理に関するご相談窓口（☎ 37 ページ、裏表紙）に連絡する
- お客様による再起動はおこなわないでください。

■ 再起動

計測制御ユニットのパワーコンディショナランプが赤色点滅している場合に、再起動が必要となる場合があります。スマートフォンの [お知らせ] 画面と本冊子のエラーコード表（☎ 32 ページ）をご覧ください。再起動が必要かどうかを確認してください。

パワーコンディショナの再起動が必要なときは、以下の操作で再起動してください。

ただし、太陽電池パワーコンディショナの再起動は太陽光発電中（日中）のみ可能です。

自立運転用コンセント、専用コンセント / 専用配線に機器を接続している場合は取りはずしてください。

1 計測制御ユニットのパワーコンディショナ選択ボタンで再起動するパワーコンディショナを選択する

複数台設置している場合は、対象のパワーコンディショナが選択されるまで選択ボタンを押してください。

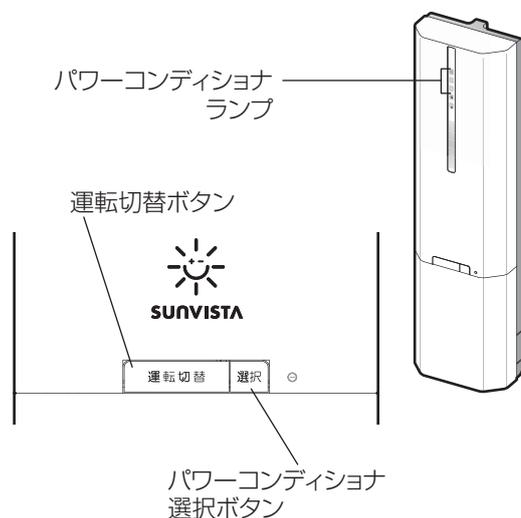
選択されたパワーコンディショナのランプは、点滅が高速になります。

2 運転切替ボタンを長押し（5 秒以上）する

赤色点滅が止まります。太陽電池パワーコンディショナが設置されている場合は、ランプが緑色に点滅します。一体型 / 蓄電池連携型パワーコンディショナが設置されている場合は、ランプは消灯状態です。赤色点滅が消えない場合は、お客様ご相談窓口へ連絡ください。

3 再度運転切替ボタンを、長押し（5 秒以上）する

ランプが点灯し、パワーコンディショナが再起動します。



停電したときは

停電したときに電気を使うには

！ ご注意

- ◆ 自立運転の注意事項（P.26～27ページ）をよくお読みになってご使用ください。
- ◆ 周囲の安全に気を付けて作業してください。

計測制御ユニットの取付け位置は、停電時にそなえて、あらかじめ確認しておくことをおすすめします。

● 太陽光発電システムのみをお使いの場合（蓄電池システムを使っていない場合）

停電を検知したら、安全のためにパワーコンディショナの運転が停止します。



■ 自立運転コンセントから太陽光発電システムの電気を使うには 太陽光発電中のみ可能です。夜などの発電がないときは使用できません。

計測制御ユニットの " 運転切替 " ボタンを短く（3秒未満）押す

操作を受け付けると、メインランプが白色に点灯します。

パワーコンディショナランプが**橙色点滅の後、点灯**すると
" 自立運転コンセント " が使えます。

- ・ 橙色ランプが点灯するまで、しばらく時間がかかる場合があります。
- ・ 自立運転中に太陽光発電がとまると、自立運転コンセントは使えません。（パワーコンディショナランプが消えているときは動作を停止しています）朝など、発電が始まった後に操作してください。



■ 停電から復帰して、連系運転に戻すには 電気系統に異常がないか確認し、必ず連系運転に戻してください。

計測制御ユニットの " 運転切替 " ボタンを短く（3秒未満）押す

操作を受け付けると、メインランプが白色に点灯します。

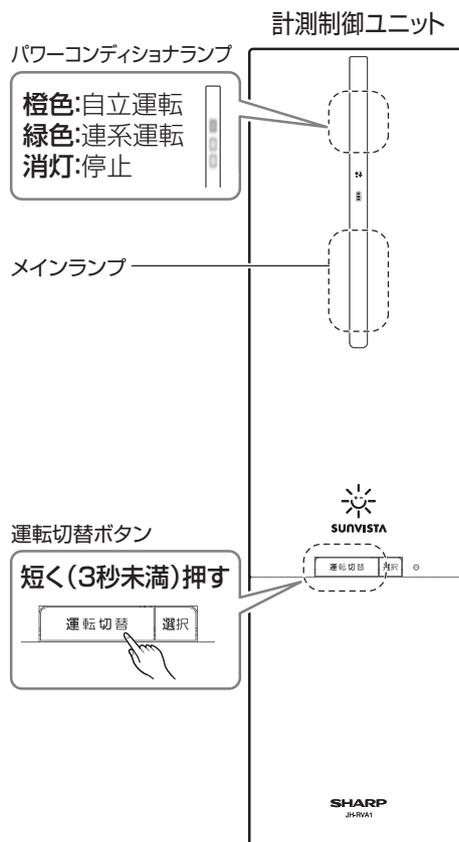
パワーコンディショナランプが**緑色点滅の後、点灯**すると
連系運転が開始されます。

一体型／蓄電池連携型パワーコンディショナの場合、ランプは消灯の後、緑色または赤色に点灯します。

● 蓄電池システムをお使いの場合（太陽光発電システムの併設含む）

自立運転の自動切替を設定している場合、太陽光発電した電力や蓄電池に貯めた電力は切り替え操作不要で"専用コンセント／専用配線"から使うことができます。停電から復帰したときも切り替え操作は不要です。手動切替を設定している場合は、太陽光発電システムのみをお使いの場合と同様に「運転切替」操作をおこなってください。

パワーコンディショナランプの表示色については、14ページをご覧ください。



はじめに

各部の名前とはたらき

太陽光発電蓄電池システムを使う

このようなときは

お役立ち情報

■ 自立運転にするときのご注意

蓄電池システムをお使いの場合（太陽光発電との併設含む）

自立運転では、太陽光発電で発電した電気や蓄電池に貯めた電気を専用コンセント／専用配線に供給します。余った電気を電力会社に売ることはできません。

自立運転をおこなうときは、以下の注意をよくお読みになり、正しくお使いください。

自立運転のご注意

- 自立運転は、停電時の非常用電源としてお使いいただくための機能です。停電から復帰したときは、**運転モードを連系運転に切り替えてください**（※ 25 ページ）。ただし、一体型／蓄電池連携型パワーコンディショナをお使いの場合で、自立運転の自動切替を設定しているときは、切り替え操作不要です（※ 21 ページ）。
- 太陽電池モジュールが発電していないときは蓄電池の電力を供給します。夜間など発電できないときも蓄電池残量があれば、自立運転できます。
- 専用コンセント／専用配線を使用してください。自立運転では、専用コンセント／専用配線のみが電力が供給されます。停電時にその他のコンセントは使用できません。
- パワーコンディショナの運転音が大きくなる場合があります。自立運転中は、パワーコンディショナの運転音が連系運転中より大きくなる場合がありますが、異常ではありません。
- パワーコンディショナの定格出力^(※)までの電気機器が使用できます。消費電力がパワーコンディショナの定格出力^(※)までの電気機器をご使用ください。モータで作動する機器（掃除機、冷蔵庫、エアコン、洗濯機など）や運転開始時に大きな電流が流れる機器、アースを必要とする電気機器、特定の電流波形を有する機器（一部のドライヤーなど）は使用できない場合があります。
- 使用している機器が途中で使えなくなる場合があります。天候の変化などで発電電力が不安定になることがあります。また、蓄電池残量・周囲温度等の条件により保護機能が働き、放電電力が抑制されることがあります。蓄電池連携型パワーコンディショナ利用時は、発電電力が小さいときパワーコンディショナの定格出力まで出力されない場合があります。発電電力が低下し蓄電池残量がない場合や保護機能が働いた場合、家電製品のご使用状況によっては、自動的に自立運転を停止することがあります。デスクトップパソコン等の情報機器および周辺機器、電子レンジ等の調理器具などは、途中で電源が OFF になると、データの損傷や食品損傷および故障の原因となる可能性があります。
- 自立運転時の発電量と専用コンセント／専用配線からの消費量は積算されません。自立運転時に太陽光発電した電力量と専用コンセント／専用配線で消費した電力量は履歴表示には反映されません。

※機種によって異なります。詳しくは取扱説明書 追補版（仕様）のパワーコンディショナの定格出力（自立運転時）欄をご確認ください。

⚠ 警告

専用コンセント／専用配線に以下の製品をつながないでください。

- 人命に直接かわる医療機器および人身の損傷に至る可能性のある装置
- 灯油やガスを用いた暖房機器

自立運転時の発電電力は天候により変動します。発電電力が専用コンセント／専用配線につないだ電気機器の消費電力より小さいときは蓄電池から電力を補いますが、蓄電池残量がなくなると、電力供給を停止します。途中で電源が OFF になると、生命や財産に損害を受けるおそれがある機器はご使用にならないでください。また、自動で給電された場合に不安定になる可能性がある機器を接続しないでください（自立運転の自動切替を設定している場合）。



メモ

- 専用コンセント／専用配線の設置場所はお買いあげの販売店・工事店にご確認ください。
- 専用コンセント／専用配線には平常時は電力会社からの電力が供給されます。停電時には自立運転により電力が供給されます。

太陽光発電システムのみをお使いの場合 (蓄電池システムを使っていない場合)

自立運転では、太陽光発電で発電した電気を自立運転用コンセントまたは専用コンセント／専用配線に供給します。余った電気を電力会社に売ることはできません。自立運転では、発電した電力が自立運転用コンセントまたは専用コンセント／専用配線に接続されている機器の消費電力より大きな場合のみ運転することができます。自立運転をおこなうときは、以下の注意をよくお読みになり、正しくお使いください。

自立運転のご注意

- 自立運転は、停電時の非常用電源としてお使いいただくための機能です。停電から復帰したときは、運転モードを連系運転に切り替えてください (☞ 25 ページ)。
- 太陽電池モジュールが発電していないときは使用できません。
夜間など発電できないときは、自立運転できません。
- 自立運転用コンセントまたは専用コンセント／専用配線を使用してください。
自立運転では、自立運転用コンセントまたは専用コンセント／専用配線のみが発電電力が供給されます。停電時にその他のコンセントは使用できません。
- パワーコンディショナの運転音が大きくなる場合があります。
自立運転中は、パワーコンディショナの運転音が連系運転中より大きくなる場合がありますが、異常ではありません。
- 発電電力より消費電力が小さな機器を使用してください。
太陽光発電で発電した電力よりも自立運転用コンセントまたは専用コンセント／専用配線に接続した機器の消費電力が大きな場合、自立運転できません。
自立運転用コンセントまたは専用コンセント／専用配線で利用できる電力は最大でパワーコンディショナの定格出力^(※)までです。消費電力がパワーコンディショナの定格出力までの電気機器をご使用ください。
モータで作動する機器 (掃除機、冷蔵庫、エアコン、洗濯機など) や運転開始時に大きな電流が流れる機器、アースを必要とする電気機器、特定の電流波形を有する機器 (一部のドライヤーなど) は使用できない場合があります。
- 使用している機器が途中で使えなくなる場合があります。
太陽光発電で発電した電力のみを使用するため天候の変化などで発電電力が不安定になることがあります。発電電力が低下した場合、自動的に自立運転を停止します。家電製品のご使用状況によっては、自動的に自立運転を停止することがあります。デスクトップパソコン等の情報機器および周辺機器、電子レンジ等の調理器具などは、途中で電源が OFF になると、データの損傷や食品損傷および故障の原因となる可能性があります。
- 自立運転が自動停止した翌日は、手動で自立運転を開始してください (☞ 25 ページ)。
自立運転していると、日の入りとともに自動的に運転を停止しますが、翌朝に日の出を迎えても自動的に運転を開始しません。自立運転をおこなう場合は、手動で自立運転を開始してください。
- 自立運転時の発電量と自立運転用コンセントまたは専用コンセント／専用配線からの消費量は積算されません。
自立運転時に太陽光発電した電力量と自立運転用コンセントまたは専用コンセント／専用配線で消費した電力量は履歴表示には反映されません。

※ 機種によって異なります。詳しくは取扱説明書 追補版 (仕様) のパワーコンディショナの定格出力 (自立運転時) 欄をご確認ください。

⚠ 警告

自立運転用コンセントに以下の製品をつながないでください。

- 人命に直接かわる医療機器および人身の損傷に至る可能性のある装置
- 灯油やガスを用いた暖房機器

自立運転時の発電電力は天候により変動します。発電電力が自立運転用コンセントまたは専用コンセント／専用配線につないだ電気機器の消費電力より小さいときは、運転を停止します。途中で電源が OFF になると、生命や財産に損害を受けるおそれがある機器はご使用にならないでください。



- 自立運転用コンセント、専用コンセント／専用配線の設置場所はお買いあげの販売店・工事店にご確認ください。
- 自立運転用コンセント、専用コンセント／専用配線を設置するときは、お買いあげの販売店にご相談ください。
- 自立運転用コンセントは平常時は電力が供給されません。専用コンセント／専用配線の平常時の使用については、お買いあげの販売店・工事店にご確認ください。

テレビ表示機能、関連商品のご紹介

●液晶テレビ AQUOS

現在の発電状況などの運転状況は、当社製インターネット対応のテレビ（液晶テレビ AQUOS（2016年以降発売の機種、一部を除く））で、ご覧になることができます。

●関連商品について

関連商品（別売）を用いると、以下のような使い方もできます。
詳しくは、当社ホームページやオンラインマニュアル^(※)をご覧ください。

■ CT センサー（分岐用）

家電などの消費電力の測定や、オンオフを検出します。
当社製スマートフォンアプリ「COCORO HOME」（インストールが必要です）を用いてスマートフォンやタブレット端末に、オンオフの検出をプッシュ通知することができます。

■ ECHONET Lite 対応機能

当社製 HEMS は ECHONET Lite に対応しています。スマートフォンやタブレット端末の画面から、ECHONET Lite 対応機器（エアコン、電動窓シャッターなど^(※)）を遠隔操作できます。

※ 動作確認済の機種や接続方法は、オンラインマニュアル（下記 URL または QR コード）をご覧ください。

URL:<https://hems.cloudlabs.sharp.co.jp/support2/cloudhems/manual2/index.html>

QR コードはこちら ⇒



—メモ—

はじめに

各部の名前とはたらき

太陽光発電蓄電池システムを使う

このようなききは

お役立ち情報

お手入れのしかた

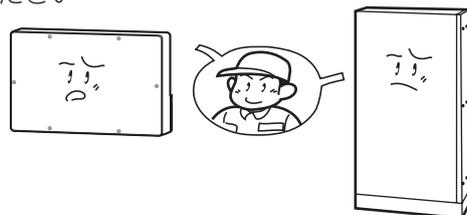
太陽光発電システム、蓄電池システムを長年ご使用いただくため、以下の要領でお手入れをお願いします。

！ ご注意

- ◆太陽電池モジュールは、屋根の上など高所に設置されることが多く、点検やお手入れは特に危険ですので、お買いあげの販売店にご相談ください。

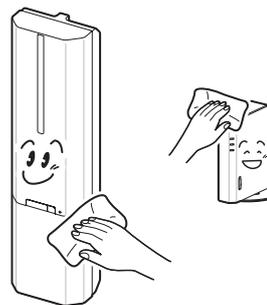
パワーコンディショナ、蓄電池のお手入れ

- お手入れの際は、必ずパワーコンディショナの運転を停止してください（☞ 24 ページ）。連続運転のままのお手入れは危険です。
- 日常のお手入れ（パワーコンディショナ本体通気口のほこり取り、表面の清掃）以外は、お買いあげの販売店に依頼してください。



計測制御ユニット、機器連携コントローラのお手入れ

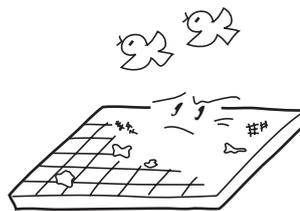
- 汚れのひどいときは、水にひたした布をよくしぼって、ふき取ります。その後、もう一度乾いた柔らかい布で水分をふき取ってください。
- 洗剤およびベンジン・シンナー等は使用しないでください。



太陽光発電システムの保守・メンテナンス

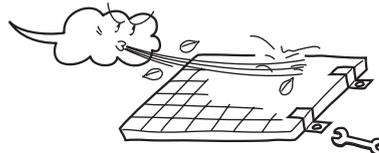
太陽電池モジュールのガラス表面の清掃

- 通常の汚れは、発電には問題ありませんが、鳥のふん、火山灰、油煙、落ち葉などがつき、ガラス表面が著しく汚れた場合は、発電効果が低下して、発電量が少なくなります。この場合は、お買いあげの販売店にご相談ください。



台風シーズンの前後に

- 台風シーズンの前後や、地震、強風の後には、架台などの固定ネジにゆるみや異常がないかお買いあげの販売店にご相談ください。



保守・メンテナンス

- 太陽光発電システムは、定期的な点検をおこなうことをおすすめします。メンテナンスの内容については、お買いあげの販売店にご相談ください。

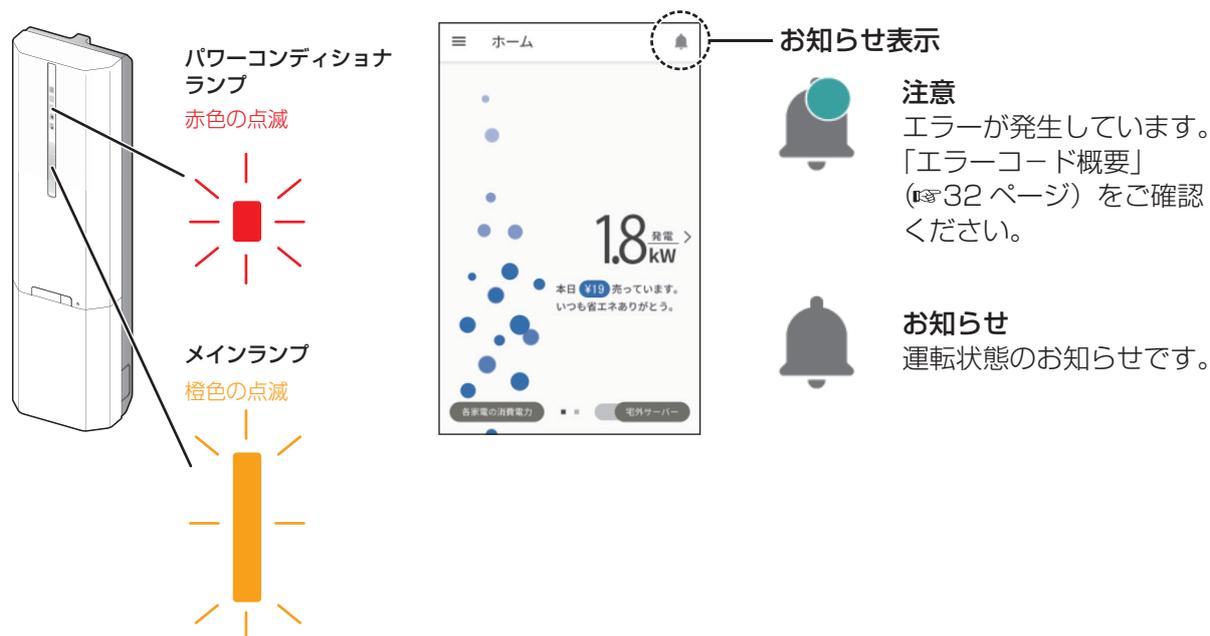


故障かな？と思ったら

- 計測制御ユニット本体中上部のメインランプが、橙色の点滅をしているときやパワーコンディショナランプが赤色点滅をしているときは、エラー状態になっています。
まず、スマートフォンなどの端末で、お知らせ表示内容を確認ください。

[ホーム] 画面または、[電力の流れ] 画面の右上にある
[お知らせ] の内容をご確認ください (20 ページ)。

エラーの場合はエラーコード (☞ 32 ページ)、確認の手順などが表示されますので手順にそって確認ください。



お問い合わせや修理のご依頼の前に、ここに記載されている内容をもう一度ご確認ください。
また、別売品をお持ちの場合は、各取扱説明書もご確認ください。
オンラインマニュアルやホームページのサポートページにも掲載していますのでご覧ください。

オンラインマニュアル

<https://hems.cloudlabs.sharp.co.jp/support2/cloudhems/manual2/index.html>



サポートページ

<https://jp.sharp/support/hems/>



上記および 32 ~ 35 ページを確認しても解決しない場合は、使いかた・お手入れなどのご相談窓口
または修理に関する相談窓口 (☞ 37 ページ、裏表紙) へご連絡ください。

エラーコード概要

- ・エラーが発生した場合、スマートフォンなどの端末のお知らせ表示（☞ 20 ページ）メッセージと、エラーコード（アルファベットと2桁の数字）が表示されます。
- ・エラーコードと内容は、下記をご覧ください。オンラインマニュアルからもご覧になります。

d-	● 太陽電池に関するパワーコンディショナの異常を検出し、安全のため運転を停止しています。
1 ~ 39、 51 ~ 54	パワーコンディショナを再起動してください。（☞ 24 ページ）それでも表示が消えない場合または再発する場合は、エラーコードを控えてお買いあげの販売店、または修理に関するご相談窓口（☞ 37 ページ）へご連絡ください。
40 ~ 47、 56、58 ~ 62	エラーコードを控えて、お買いあげの販売店、または修理に関するご相談窓口（☞ 37 ページ）へご連絡ください。
57	（連系運転時）専用コンセント / 専用配線に接続された機器を外し、パワーコンディショナを再起動してください。（☞ 24 ページ） （自立運転時）専用コンセント / 専用配線から特定の電流波形を有する機器（一部のドライヤーなど）を外し、パワーコンディショナを再起動してください。（☞ 24 ページ） それでも表示が消えない場合はエラーコードを控えてお買いあげの販売店、または修理に関するご相談窓口（☞ 37 ページ）にご連絡ください。
E-	● 太陽電池に関するパワーコンディショナの運転が一時的に不安定になりました。安全のため、運転を一時的に停止しています。
11 ~ 22、24、 25、27 ~ 31、 34、35、38、 39、51 ~ 54、 61、62	しばらくそのままの状態でお待ちください。自動的に運転を再開します。
23、26、 33、36	パワーコンディショナの内部にある回路部品の温度が上昇しています。パワーコンディショナの周囲に物が置かれていないか、通気口がふさがれていないかを確認し、温度が低下するまでお待ちください。 それでも表示が消えない場合または再発する場合は、エラーコードを控えてお買いあげの販売店、または修理に関するご相談窓口（☞ 37 ページ）へご連絡ください。
32	自立運転用コンセントまたは専用コンセント / 専用配線に接続された機器を減らしてください。ただし、自立運転で使用できる電力が少ない場合（発電電力が低下、または蓄電池残量が少ない場合など）は、機器を減らしてもエラーが消えない場合があります。
37	自立運転用コンセントまたは専用コンセント / 専用配線に接続された機器の消費電力が大きすぎます。接続されている機器を減らしてください。
60、63	エラーコードを控えてお買いあげの販売店、または修理に関するご相談窓口（☞ 37 ページ）へご連絡ください。
57	（連系運転時）専用コンセント / 専用配線に接続された機器を外してください。 （自立運転時）専用コンセント / 専用配線から特定の電流波形を有する機器（一部のドライヤーなど）を外してください。 それでも表示が消えない場合はエラーコードを控えてお買いあげの販売店、または修理に関するご相談窓口（☞ 37 ページ）にご連絡ください。
F-	● 停電など商用電源の異常のため、パワーコンディショナの運転を停止しました。
00 ~ 09	商用電源の異常が回復してから約5分で自動的に運転を再開します。そのままの状態でお待ちください。停電ではないのに10分以上この表示が消えない場合は、エラーコードを控えてお買いあげの販売店、または修理に関するご相談窓口（☞ 37 ページ）へご連絡ください。停電の場合は、停電したときは（☞ 25 ページ）をご覧ください。
J-	● 蓄電池の異常を検出し、安全のため運転を停止しました。
00 ~ 96	エラーコードを控えてお買いあげの販売店、または修理に関するご相談窓口（☞ 37 ページ）へご連絡ください。
K-	● 蓄電池の異常を検出し、安全のため一時的に運転を待機しています。
00 ~ 80	しばらくそのままの状態でお待ちください。自動的に運転を再開します。
85	蓄電池の内部温度が充電動作温度範囲内に入るまで一時的に、蓄電池の充電を停止しています。しばらくお待ちください。自動的に運転を再開します。
90 ~ 93	蓄電池の内部温度が動作温度範囲内に入るまで一時的に、蓄電池の充電または放電を停止しています。しばらくお待ちください。自動的に運転を再開します。
L-	● 蓄電池に関するパワーコンディショナの異常を検出し、安全のため運転を停止しました。
00 ~ 98	エラーコードを控えてお買いあげの販売店、または修理に関するご相談窓口（☞ 37 ページ）へご連絡ください。
P-	● 太陽電池または蓄電池の異常を検出しました。異常を検出した太陽電池または蓄電池の運転は停止しますが、運転に影響しない太陽光発電システムまたは蓄電池システムは正常に動作します。
10、12	日射が不足しています。しばらくそのままの状態でお待ちください。自動的に運転を再開します。
11、13	外気温が上昇するまで、しばらくお待ちください。外気温が上昇してしばらくしてもこの表示が消えないときや、たびたび表示される場合は、エラーコードを控えてお買いあげの販売店、または修理に関するご相談窓口（☞ 37 ページ）へご連絡ください。
15 ~ 31、 33 ~ 45	エラーコードを控えてお買いあげの販売店、または修理に関するご相談窓口（☞ 37 ページ）へご連絡ください。
32	専用コンセント / 専用配線に接続された機器を減らして、消費電力を下げてください。

R-		●クラウド連携エネルギーコントローラ機器の内部処理に異常を検出しました。
	50、54	エラーコードを控えてお買いあげの販売店にご連絡ください。
	70	出力制御スケジュールの有効期限が切れたため、パワーコンディショナの運転を制限しています。インターネット回線障害の可能性があります。ネットワーク環境および設定を確認してください。ネットワーク環境に問題がない場合は、エラーコードを控えてお買いあげの販売店、または修理に関するご相談窓口（☎37ページ）へご連絡ください。
	71	出力制御スケジュールの有効期限が切れています。インターネット回線障害の可能性があります。ネットワーク環境および設定を確認してください。ネットワーク環境に問題がない場合は、エラーコードを控えてお買いあげの販売店、または修理に関するご相談窓口（☎37ページ）へご連絡ください。
S-		●売買センサー、外部発電センサー、発電センサーとクラウド連携エネルギーコントローラ間の通信に異常があります。
	30、31、40、41	停電の場合は、回復するまでお待ちください。停電でない場合は、エラーコードを控えてお買いあげの販売店、または修理に関するご相談窓口（☎37ページ）へご連絡ください。
U-		●蓄電池に関するパワーコンディショナの異常を検出し、安全のため一時的に運転を待機しています。
	00～30、40～80、95～97	しばらくそのままの状態でお待ちください。自動的に運転を再開します。
	35～36	内部回路の温度に異常がおきた可能性があります。パワーコンディショナの温度が高くなっています。パワーコンディショナの周囲に物が置かれていないかご確認ください。対処しても表示が消えない場合はエラーコードを控えてお買いあげの販売店、または修理に関するご相談窓口（☎37ページ）へご連絡ください。

※修理に関するご相談窓口や、使いかた・お手入れなどのご相談窓口にご連絡いただくときは、エラーコードと、製品の機種名をお知らせください。

■次のような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度ご確認ください。

●ホーム画面に  が表示される	→	スマートフォン等からお知らせ画面に記載の内容（☎20ページ）を確認してください。
●機器連携コントローラの「スライドスイッチ」の位置を変えてしまった	→	「ノーマル」の位置に合わせてください。（☎15ページ）
●機器連携コントローラのケーブルや電源が外れてしまった	→	コンセントを抜いて、ケーブルを接続しなおしてください。宅内コントローラに接続するときに、再度パスワード入力が必要になります。（かんたんセットアップガイド8ページ）

●「発電」に関して

こんなときは		確認してください
発電表示	発電量が低下する	気象条件や設置条件、出力制御等により、発電量が低下する場合があります。
	発電していない	「お知らせ」にエラー表示が出ていないか確認してください。 出力制御スケジュール（固定スケジュール）の有効期限が切れると発電用の出力が停止します。固定スケジュールの有効期限が切れていないか確認してください。 機器連携コントローラの通信ができていないと、出力が正しく表示されない場合があります。通信環境を確認してください。

●「電圧・温度」に関して

こんなときは		確認してください
パワーコンディショナ状態の表示	お知らせ画面に「電圧上昇」と表示される	パワーコンディショナの保護機能により出力電圧が設定電圧以上高くないように一時的に出力を抑制している状態です。通常は故障ではなく、電圧が正常に戻ると表示は消えます。なお、パワーコンディショナの電圧上昇抑制機能を動作させる設定電圧は電力会社との協議によって決められています。
	お知らせ画面に「温度上昇」と表示される	パワーコンディショナの保護機能により温度が高くないように一時的に出力を抑制している状態です。通常は故障ではなく、温度が正常に戻ると表示は消えます。
	お知らせ画面に「温度範囲外」と表示される	蓄電池の保護機能により、蓄電池の温度が動作温度範囲外になると、パワーコンディショナの充電または放電を停止します。通常は故障ではなく、温度が動作温度範囲内になると、表示は消えます。

はじめに

各部の名前とはたらき

太陽光発電蓄電池システムを使う

このようときは

お役立ち情報

●「表示電力」表示に関して

こんなときは		確認してください
電力の表示	ホーム画面や電気の流れ画面で、電力の数値が表示されない	通信状態により、数値が表示されるまで、時間かかる事があります。しばらくたっても改善されない場合は、通信状態を確認してください。
表示値の差	「電気の流れ」画面の売買電の合計値が異なる	各電力の値は小数第2位を四捨五入しているため、繰り上げ・切り捨ての数値により、合計値と誤差が生じる場合があります。
	「電気の流れ」画面の消費電力と履歴の電力量の値が異なる	消費電力は瞬時の値(kW)、電力量は消費電力を蓄積した値(kWh)を表示しているため、表示される値は異なります。
その他	宅外サーバーの電力と宅内コントローラの電力の値が違う	宅外サーバーは30秒間隔、宅内コントローラは5秒間隔で計測しています。計測時間の間隔が異なるため、表示される値が異なることがあります。
	「電気の流れ」画面での消費量が瞬間的に大きく変動する	気象や日照条件、設置条件によって、瞬間的に発電電力が変動することがあります。通常はその変化に合わせて、売買電力、消費電力が変化します。機器連携コントローラとの通信のタイミングによっては発電電力は変化し、売買電力は変化しない場合があります。消費電力は発電電力と売買電力から計算しているため、瞬間的に消費電力が大きく変動したように表示されることがあります。通常は故障ではありません。

●蓄電池に関して

こんなときは		確認してください
放電	家電製品を使用しても蓄電池の放電電力が増えない／蓄電池から放電されない	家電製品のご使用状況によっては蓄電池から家電製品への供給電力が減少し、買電量が増加する場合があります。周囲温度や使用する機器、蓄電池残量などの諸条件により、パワーコンディショナおよび蓄電池の保護機能が働き、放電電力を抑制することがあります。(たとえば低温時や残量が少ない場合など)。
	蓄電池残量が残っている状態でも蓄電池から放電されない	<ul style="list-style-type: none"> キープ残量設定を確認してください。 蓄電池残量や周囲温度などの条件により、蓄電池保護のため、キープ残量になる前に放電を停止する場合があります(たとえば低温時など)。 蓄電池モジュール内のセル電圧のアンバランスを検知すると、蓄電池残量が0%以上でも放電されずに待機状態となることがあります。蓄電池残量が100%になるまで充電することで、蓄電池モジュール内のセル電圧のバランスを取ることができます。
充電	満充電にならない／充電電力が小さい	<ul style="list-style-type: none"> 蓄電池自動制御設定をしている場合は、設定されたモードに従い蓄電池を自動制御しています。蓄電池自動制御の動作についてはオンラインマニュアルを確認してください。 使用する機器と契約電力設定によっては蓄電池への充電が抑制されることがあります。 周囲温度や蓄電池残量などの諸条件により、パワーコンディショナおよび蓄電池の保護機能が働き、充電電力を抑制することがあります(たとえば低温時など)。
	充電設定していない時間帯にも関わらず、充電が開始される	ご使用の運転モードによっては、蓄電池残量が少ない状態が続くと、蓄電池保護のため、自動的に充電がおこなわれる仕様になっています。
その他	消費量や発電量は変わらないのに、蓄電池の持続時間が短くなってきた気がする	蓄電池の容量が減っていないか確認してください。使用回数により充電可能な容量が減少します。(P.23 ページ)
	実際に設置している蓄電池の台数と、画面に表示される蓄電池の台数が異なる	各画面に表示される蓄電池の台数は、蓄電池が接続されているパワーコンディショナの台数です。1台の蓄電池連携型パワーコンディショナに2台の蓄電池が接続されている場合でも、蓄電池は1台として表示します。

●停電時の自立運転中の表示

こんなときは		確認してください
自立運転用／専用コンセント／専用配線 発電電力表示蓄電池に関する表示	自立運転にすると、電気の流れ画面の発電電力が 0kW になる	太陽光発電システムのみをお使いの場合は、自立運転用コンセントを使用しないと発電電力が 0kW になります。自立運転用コンセントにつないだ機器を動作させたときは、消費電力が発電電力として画面に表示されます。
	自立運転時に蓄電池残量が 0% になる前に放電が停止する	災害による長時間停電等により、蓄電池に数日間充電されない状態が続いた後でも、正常に蓄電池システムが起動できるように、自立運転時は蓄電池残量が 0% になる前に放電を停止する仕様になっています。
	停電時に自立運転コンセント専用コンセント／専用配線が使えない	太陽光発電のみをお使いの場合、発電していないときは、自立運転が出来ずコンセントからの電力供給がされません。 蓄電池システムもお使いの場合、充電量が充分でないと電力供給がされません。コンセントにつないでいる機器の消費電力が大きすぎる可能性があります。接続している機器を減らしてください。 連系運転時は、専用コンセント／専用配線につながる回路ブレーカーが下りていないか確認してください。回路ブレーカーが下りていたら、接続した機器を減らしたあとに、回路ブレーカーをあげてください。 蓄電池連携型パワーコンディショナをお使いの場合、単相 3 線の各線 (U 相 / W 相) に接続されている家電製品の消費電力に差があると、自立運転を停止することがあります。各線の消費電力の差が小さくなるようにしてください。各線 (U 相 / W 相) の配線状態は、家屋の設計・施工業者 (住宅メーカーなど) にご確認ください。

●動かない・動作がおかしい・他の機器に異常がでたとき

こんなときは		確認してください
パワーコンディショナ	パワーコンディショナの運転音が発生しない	気象や日照条件によって、パワーコンディショナの温度が上昇することで空冷ファンが動作します。温度上昇が少ない、または夜間でパワーコンディショナが停止している、などで空冷ファンが動作していない場合は、パワーコンディショナから運転音が発生しません。 通常は故障ではありません。
表示端末	スマートフォンの画面が正しく表示されない	URL (アドレス) をご確認ください。IP アドレスが間違っている場合も表示されません。かんたんセットアップガイド 3 ページをご覧ください。 「 ■ 機器連携コントローラに直接アクセスして電力状況を見るには」(P.17 ページ) を設定されている場合は、まず初めに「機器連携コントローラの IP アドレス固定化の解除手順」をおこなってから、「機器連携コントローラの IP アドレス固定化手順」にそって再度設定してください。
発電履歴	履歴が表示されない	停電等で機器連携コントローラに電力が供給されていないと、データが記録されず、履歴が表示されません。機器連携コントローラに保存されている各電力量データは、機器連携コントローラの故障、計測機器ユニットやパワーコンディショナの故障や長時間の停電があると正しく保存されないことがあります。この様な時には上記データの復旧はできないことがあります。
他の機器	ラジオ・テレビなどの電波の受信状態が悪い	ラジオ・テレビなど電波を利用する機器は、パワーコンディショナ、蓄電池、計測制御ユニットと機器連携コントローラ が近すぎることで受信障害を引き起こすことがあります。これら機器から 3m 以上離してください。
	スマートフォンを買い換えた	COCORO ID でご利用のメールアドレスをそのまま利用する場合は、COCORO ENERGY にアクセスし、ログインしてください。 メールアドレスが変更になる場合は下記の「COCORO ID として登録しているメールアドレスを変更した」をご覧ください。
	COCORO ID として登録しているメールアドレスを変更した	COCORO MEMBERS にアクセスし、メールアドレスを変更してください。 その後、新しい COCORO ID で COCORO ENERGY にログインしてください。
	無線 LAN ルーターを買い換えた	「 ■ 機器連携コントローラに直接アクセスして電力状況を見るには」(P.17 ページ) を設定されている場合は、まず初めに「機器連携コントローラの IP アドレス固定化の解除手順」をおこなってから、「機器連携コントローラの IP アドレス固定化手順」にそって再度設定してください。

はじめに

各部の名前とはたらき

太陽光発電蓄電池システムを使う

このようときは

お役立ち情報

保証とアフターサービス

製品の保証

● シャープ販売代理店を通じてご購入されたお客様は、同梱されております保証書の「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。シャープ販売代理店以外でご購入されたお客様は、ご購入先販売店の保証取り決めをご確認ください。

● 保証期間

お買いあげの日から 1 年間です。

ただし、太陽電池モジュールの出力は、最大出力の公称値の 90% の 90% までを 10 年間保証いたします。例：NU-250AJ の場合（放射照度 1000W/m²、モジュール温度 25℃で測定）

最大出力の公称値	250.00W	最大出力の公称値の 90%	225.00W	最大出力の公称値の 90%	202.5W
----------	---------	---------------	---------	---------------	--------

保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品について

当社は、この太陽光発電システムと蓄電池システムの補修用性能部品を、製造打切後、10 年間保有しております。なお、移設に要する費用は、お買いあげの販売店にご相談ください。

修理を依頼される際には（出張修理）

クラウド連携エネルギーコントローラの表示をご確認のうえ、分電盤内のパワーコンディショナ専用ブレーカーを OFF にして運転を停止したあと、お買いあげの販売店もしくは修理に関するご相談窓口（☎ 37 ページ、裏表紙）に修理をご依頼ください。お客様ご自身の修理はたいへん危険ですので、絶対におこなわないでください。

● 保証期間中

保証修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

● 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

● 修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	製品の点検や故障した製品を正常に修理するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他、修理に付帯する部材を含む場合もあります。
出張料	お客様のご要望により、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用（出張料）や有料駐車場の費用（駐車料）を別途いただく場合があります。

修理を依頼されるときは

「故障かなと思ったら」（☎ 31 ~ 35 ページ）をお読みになり、もう一度お調べください。

また、サポートページもあわせてご覧ください。

<https://jp.sharp/support/index.html>

それでも異常があるときは、ご使用をやめて、お買いあげの販売店、または修理に関するご相談窓口（☎ 37 ページ）にご連絡ください。修理の受付は、Web サイトでも 24 時間おこなっています。

● 保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

● 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

※ シャープ株式会社および関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただいております。個人情報は適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示提供いたしません。

個人情報の取扱いの詳細については、<https://corporate.jp.sharp/privacy/index-j.html> をご参照ください。

転居や廃棄されるときは

太陽光発電システムを転居などにより別の場所に移される時、または廃棄される時は、有資格者による電気工事が必要になります。また、電力会社との協議が必要になることがありますので、必ずお買いあげの販売店にご相談ください。なお、移設や廃棄に要する費用は、お買いあげの販売店もしくは修理に関するご相談窓口（☎ 37 ページ）にご相談ください。

蓄電池システムを転居などにより別の場所に移される時、取り外される時、リサイクルされる時は、有資格者による電気工事が必要になります。また、電力会社との協議が必要になりますので、必ずお買いあげの販売店、または使いかた・お手入れなどのご相談窓口（☎ 37 ページ）にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。

ファクシミリ送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

※弊社では、確実なお客様対応のため、フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用のお客様に「発信者番号通知」をお願いしています。発信者番号を非通知にされている場合は、番号の最初に「186」をつけておかけください。



【会員サービス】「COCORO MEMBERS」入会で製品情報を上手に活用

「COCORO MEMBERS」でご利用製品を「MY家電登録」いただくと、別売品やお手入れ方法などサポート情報が手軽にご利用頂けます。COCORO MEMBERSのサイトから修理のお申し込みをされる場合、お客様情報や製品情報を入力する手間が省けます。

<https://jp.sharp/support/sp/cocoro/cocoro.html>

COCORO MEMBERS
MY家電登録はこちら



いつでも便利なWebサービス【シャープオンラインサポート】

ご質問やお困りごとは、気軽にアクセス、修理のお申し込みや進捗管理もサポート

シャープ お問い合わせ

検索

<https://jp.sharp/support/>

スマートフォンや
携帯電話はこちらから



使いかた・お手入れなどのご相談窓口

おかけ間違いのないようご注意ください。

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜: 9:00～18:00 ●日曜・祝日: 9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120 - 48 - 4649

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570 - 550 - 190

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電話	FAX
06 - 6792 - 5982	06 - 6792 - 5993
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72	



修理に関するご相談窓口

おかけ間違いのないようご注意ください。

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜: 9:00～20:00 ●日曜・祝日: 9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120 - 02 - 4649

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570 - 550 - 447

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電話	FAX
06 - 6792 - 5982	06 - 6792 - 3221

●お電話は番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようおかけください。
●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。

英字

AC アダプター	15
CT センサー	直結 CT センサー (た行) を参照
ECHONET Lite	8、10、22、28
ECHONET Lite 機器専用モード	22
LAN ケーブル	15、16、17
LAN 通信状態ランプ	15
RPR センサー	10、11

あ行

アース	12、13、26、27
アフターサービス	36
一体型/蓄電池連携型パワーコンディショナ	10、11、12
インターネット回線がない場合	17
売電 [うりでん]	11、14、18
運転切替ボタン	14、24、25
運転の開始	24
運転の停止	24
エラーコード	20、31、32、33
屋内分電盤	11
お知らせ	20
お知らせアイコン	18、19
お手入れ	30
オンラインマニュアル	裏表紙

か行

買電 [かいでん]	18、19、22
買電中	14、18、22
買電電力	18
かんたんセットアップガイド	10
機器連携コントローラ	11、15
クラウド連携エネルギーコントローラ	10
クリーンモード	22
警告・注意ラベル	12、13
経済性モード	22
計測制御ユニット	11、14
COCORO ENERGY (ココロエナジー)	11、16

さ行

再起動	24
自家消費	9、22
充電中	14
充電/放電	22
充電モード	22
修理に関するご相談窓口	37、裏表紙
出力制御	9、16
消費電力	18、19
商標	8
商用電源	12、16、21、22
自立運転	21、25
自立運転の自動切替	21
自立運転用コンセント	27
スライドスイッチ	15
清掃	30
接続先の切替ボタン	18
専用コンセント/専用配線	21、25、26

た行

待機中	14
太陽光発電システム	11
太陽電池パワーコンディショナ	10、12
太陽電池モジュール	10、11、12
宅外サーバー	18
宅内コントローラ	18
蓄電池	11、13
蓄電池運転モード	22
蓄電池残量	19、22、26
蓄電池システム	10、11
蓄電池実容量診断	23
蓄電池状態表示ランプ	14
蓄電池の設定	21
蓄電池放電電力	18
蓄電池用コンバータ	13
注意 (お知らせ)	20
直結 CT センサー	10、14
通信回線	16
通知 (お知らせ)	20
使いかた・お手入れなどのご相談窓口	37、裏表紙
定格銘板ラベル	12、13
停電	25
テレビ	28
転居	36
点検	14、24、30
電源ランプ	15
電波干渉	8
電波障害	8
電波法	8
電力の流れ画面	19
電力量	18、19
登録商標	8

な行

ネットワーク設定 16

は行

廃棄 36

売電 売電 [うりでん] (あ行) を参照

買電 買電 [かいでん] (か行) を参照

発電電力 18、19

発電量 11、12、22

パワーコンディショナ

一体型/蓄電池連携型パワーコンディショナ... (あ行) を参照

太陽電池パワーコンディショナ (た行) を参照

パワーコンディショナ選択ボタン 14

パワーコンディショナ専用ブレーカー 24

パワーコンディショナランプ 14

分電盤 24、36

ペアリングボタン 15

放電開始時刻 22

放電中 14、18

ホーム画面 18

保証 10、36

ま行

無線 LAN ルーター 16

無線通信状態表示ランプ 14

無線通信状態ランプ 15

メインランプ 14

メニューボタン 18

モバイルルーター 16

や行

夜間時間帯 22

輸出管理規制 8

ら行

リセットスイッチ 14

連系運転 14、15、22、24～27

はじめに

各部の名前とはたらき

太陽光発電蓄電池システムを使う

このようなときは

お役立ち情報

停電したときに電気を使うには

！ ご注意 ◆自立運転の注意事項 (P.26 ~ 27 ページ) をよくお読みになってご使用ください。
◆周囲の安全に気を付けて作業してください。

計測制御ユニットの取付け位置は、停電時にそなえて、あらかじめ確認しておくことをおすすめします。

● 太陽光発電システムのみをお使いの場合 (蓄電池システムを使っていない場合)

停電を検知したら、安全のためにパワーコンディショナの運転が停止します。

■ 自立運転コンセントから太陽光発電システムの電気を使うには
太陽光発電中のみ可能です。夜などの発電がないときは使用できません。

計測制御ユニットの

" 運転切替 " ボタンを短く (3 秒未満) 押す

操作を受け付けると、メインランプが白色に点灯します。
パワーコンディショナランプが橙色点滅の後、点灯すると
" 自立運転コンセント " が使えます。

- ・ 橙色ランプが点灯するまで、しばらく時間がかかる場合があります。
- ・ 自立運転中に太陽光発電がとまると、自立運転コンセントは使えません。(パワーコンディショナランプが消えているときは動作を停止しています) 朝など、発電が始まった後に操作してください。

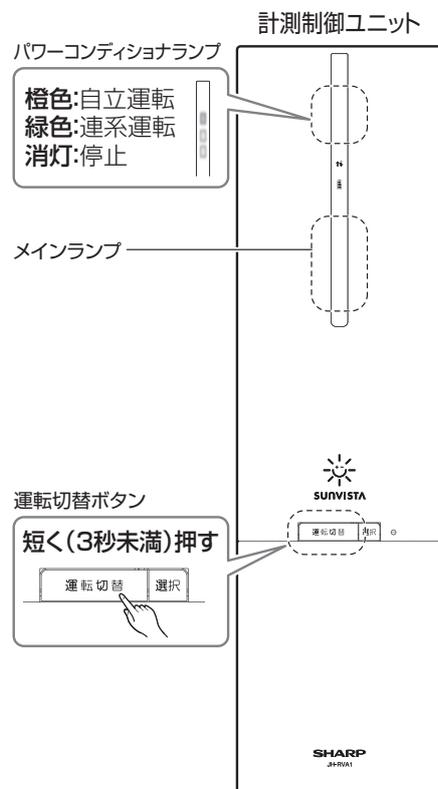
■ 停電から復帰して、連系運転に戻すには

電気系統に異常がないか確認し、必ず連系運転に戻してください。

計測制御ユニットの

" 運転切替 " ボタンを短く (3 秒未満) 押す

操作を受け付けると、メインランプが白色に点灯します。
パワーコンディショナランプが緑色点滅の後、点灯すると
連系運転が開始されます。
一体型/蓄電池連携型パワーコンディショナの場合、ランプは
消灯の後、緑色または赤色に点灯します。



● 蓄電池システムをお使いの場合 (太陽光発電システムの併設含む)

自立運転の自動切替を設定している場合、太陽光発電した電力や蓄電池に貯めた電力は切り替え操作不要で"専用コンセント/専用配線"から使うことができます。停電から復帰したときも切り替え操作は不要です。

手動切替を設定している場合は、太陽光発電システムのみをお使いの場合と同様に「運転切替」操作をおこなってください。
パワーコンディショナランプの表示色については、14ページをご覧ください。

製品の 詳細説明

オンラインマニュアルで製品操作の詳細やバージョンアップ情報がご覧いただけます。

URL: <https://hems.cloudlabs.sharp.co.jp/support2/cloudhems/manual2/index.html>



お問い合わせ先

お問い合わせの前にもう一度
取扱説明書やオンラインマニュアルをご確認ください。



いつでも便利なWebサービス
【シャープサポートページ】

シャープ お問い合わせ

検索

<https://jp.sharp/support/>



【使いかた・お手入れなどのご相談窓口】

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル
☎ 0120-48-4649

携帯電話からは、ナビダイヤル
☎ 0570-550-190



【修理に関するご相談窓口】

☎ 0120-02-4649

携帯電話からは、ナビダイヤル
☎ 0570-550-447

※非通知設定の電話は、最初に「186」をつけておかけください。詳しくは、取扱説明書37ページをご覧ください。

シャープ株式会社

〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地